



# 常陸大宮市総合計画 重点事業計画

【令和5年度】

## 実績・評価結果

---

【令和5年度実施事業】

令和6年9月  
茨城県常陸大宮市

# 常陸大宮市総合計画 重点事業計画

【令和5年度】

## 実績・評価結果

【令和5年度実施事業】

### 目次

	ページ
1 常陸大宮市総合計画について	－ 1 －
2 重点事業計画について	－ 2 －
3 重点事業計画の実績・評価について	－ 3 －
【重点事業一覧】	
第1章：未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち	－ 4 －
第2章：だれもが安心してらせるまち	－21－
第3章：自然と調和した快適で安全なまち	－31－
第4章：みんなで作る協働のまち	－40－
第5章：魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち	－47－

# 1 常陸大宮市総合計画について

総合計画は、市が目指す将来像及び進むべき方向性を明確にすることで、その実現に向け市民と行政が目標を共有し、ともに取り組むための計画とするとともに、市政運営の指針となり、分野別のまちづくりを進めるうえでの最上位の指針としての役割を果たします。

総合計画は「基本構想」、「基本計画」、「重点事業計画」で構成します。

## (1) 基本構想

基本構想は、本市の持続的な発展を目指し、長期的な視点に立った一貫したまちづくりのビジョンを示すものです。この基本構想は、概ね2050年頃を展望した長期構想（ビジョン）とし、目指すべき市の将来像やまちづくりの基本的な理念などを掲げ、その実現に向けた施策の大綱を定めます。

## (2) 基本計画

基本計画は、基本構想を実現するために示された施策の大綱に基づいて、社会経済情勢の変化を可能な限り予測し、市が推進すべき個別施策の体系を具体的に定めます。また、重点的・優先的に取り組む施策等について、施策体系の枠組みを超え、横断的かつ総合的に進めることにより、相乗的な効果を発揮させ、その効果が期待できるものを位置づけた取組として「政策プロジェクト」を設定します。

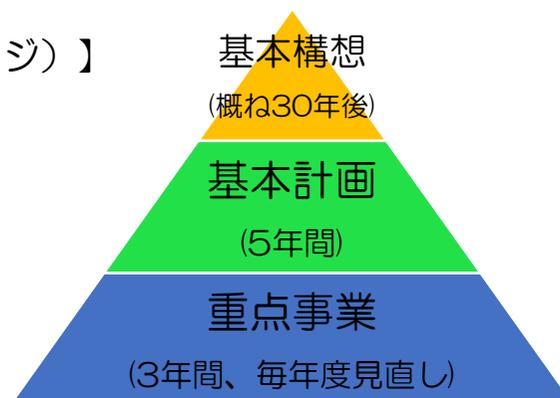
基本計画の期間は、2022年度（令和4年度）から2026年度（令和8年度）までの5年間とし、以後、社会経済情勢等に迅速に対応するため、5年ごとに見直しをします。

## (3) 重点事業（重点事業計画）

重点事業は、より重要性・緊急性の高い課題等に対応するため、基本計画で定めた施策を実現するための具体的な事業の中から、重点的に取り組む事業として位置付けるものです。

重点事業を取りまとめた計画（重点事業計画）の期間は原則3年間を基本とし、社会経済情勢や財政状況の変化、市民ニーズへの対応等を勘案しながら、毎年度見直しを行います。

### 【総合計画の構成（イメージ）】



## 2 重点事業計画について

### (1) 重点事業について

常陸大宮市の将来像である「人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち」の実現に向け、基本構想及び基本計画に位置付けられる事業のうち、より重要性・緊急性の高い課題等に対応するため、重点的に取り組むべき主要な事業を「重点事業」とします。

特に、基本計画において設定した「政策プロジェクト」の実現に大きく関係・寄与する事業については、プロジェクトの実現に向け、重点事業として位置づけ、重点的に事業の推進を図ります。

また、まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した「常陸大宮市創生総合戦略」で位置づけられた事業についても、重点事業として位置づけ、重点的に事業の推進を図ります。

### (2) 重点事業計画

重点事業を取りまとめた計画です。本計画は、常陸大宮市総合計画基本計画（ひたちおおみや未来創造アクションプラン）の施策体系に沿って表示しています。

なお、対象となる事業は、計画期間中に実施される事業に限ります。

- ① 「政策プロジェクト」に該当する事業には該当する戦略名を、「第2期常陸大宮市総合戦略」に位置づく事業には、○が付されています。
- ② 当該年度概算事業費は、令和5年度の当該事業に係る経費を取りまとめた概算の額です。
- ③ 主な事業内容には、令和5年度に実施する事業の主な内容を記載しています。
- ④ 重点事業計画では、事業の取組の効果を図るため、成果目標を設定いたします。  
なお、事業の性質上、成果目標の設定がない事業もあります。

### (3) 重点事業計画の期間

重点事業計画の計画期間については、令和5年度から令和7年度の3か年とします。なお、事業内容は毎年度見直しを行います。

### (4) 重点事業計画の実績・評価

重点事業計画の進捗状況を把握するとともに、事業の取組の効果や成果を測るため、事業毎に設定した成果目標に対する実施結果（実績）から、「目標がどれだけ達成できたのか」・「どれだけ成果が出ているのか」などの観点で検証・評価を行います。

そこから得た結果を踏まえ、事業を展開するうえでの課題や方向性、方針を明確にすることで、今後の事業内容の改善等を行い、効果的・効率的な事業実施につなげていきます。なお、事業に対する評価については、毎年度実施します。

### 3 重点事業計画の実績・評価について

常陸大宮市総合計画 重点事業計画(令和5年度)

見方							
NO.	1	事業名	元気ひたちおおみや結婚応援事業			総合戦略	○
担当部署	地域創生部定住推進課 定住推進G			事業区分	重点事業		
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち		政策7°ロジック外	戦略1「住みたい」		
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり		予算額	1,595 千円		
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実		決算額	1,167 千円		
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	
事業目的	少子化の一因とされる生涯未婚者や晩婚化の進行を抑制するため、結婚応援事業を実施する。			成果目標	結婚相談者		
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚応援サポーターによる結婚相談、マッチング、情報提供等</li> <li>婚活イベント（婚活パーティー、セミナー等）の開催</li> <li>「一般社団法人いばらき出会いサポートセンター」入会登録料の一部助成</li> </ul>			令和5年度	100 人		
				令和6年度	100 人		
				令和7年度	200 人		
課題・今後の方向性	市商工会に業務委託をしている元気ひたちおおみや結婚応援事業を含め、多くの女性に参加してもらえるイベントを開催していく。 また、いばらき出会いサポートセンターで委嘱した結婚支援コンシェルジュが企画するイベントに対し共催するなど、県との連携を高めていく。			方針	B 現行どおり		

### 成果（実績）・評価結果等について

【令和5年度】

成果目標で設定した目標値に対する実施結果が令和5年度の「実績」となります。

※次年度以降の成果目標に変更がある場合は、変更後の内容を掲載のうえ、枠内の色を網掛けに変更しています。

【評価結果】

事業の進捗や実績等を踏まえた令和5年度の事業に対する評価結果です。

なお、評価にあたっては、目標値に対する実績値で達成度を求め、その結果を評価基準とし、事業内容や事業の取組状況等を勘案して、以下の4項目から評価をしています。

- |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| A 期待どおりの成果（達成度:100%以上）      | B 概ね期待どおりの成果（達成度:80~99%）     |
| C 期待した成果を下回っている（達成度:50~79%） | D 期待された成果があがっていない（達成度:50%未満） |

※例：【成果目標】結婚相談者100人…実績は195人/100人=195% → A 期待どおりの成果

【課題・今後の方向性】

事業の実施や成果目標の実現に向けての課題、成果目標が達成できなかった要因などを具体的に記載しています。  
また、事業の実施や成果目標を実現するにあたって、今後の方向性や取り組み方を記載しています。

【方針】

次年度以降の事業の実施の在り方について、所管課の方針を以下から選定しています。

- |      |         |       |      |         |      |      |
|------|---------|-------|------|---------|------|------|
| A 拡充 | B 現行どおり | C 見直し | D 縮小 | E 休止・廃止 | F 完了 | G 統合 |
|------|---------|-------|------|---------|------|------|

# 大綱 1

未来を拓き、自分らしく輝く  
ひとを育むまち

---

NO.	1	事業名	元気ひたちおおみや結婚応援事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部定住推進課 定住推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	195 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	1,595 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	1,167 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	少子化の一因とされる生涯未婚者や晩婚化の進行を抑制するため、結婚応援事業を実施する。				成果目標	結婚相談者 令和6年度～ 〔結婚相談者・婚活イベント〕 参加者		課題・今後の方向性	市商工会に業務委託をしている元気ひたちおおみや結婚応援事業を含め、多くの女性に参加してもらえるイベントを開催していく。 また、いばらき出会いサポートセンターで委嘱した結婚支援コンシェルジュが企画するイベントに対し共催するなど、県との連携を高めていく。
主な事業内容 (R 5年度)	・結婚応援サポーターによる結婚相談、マッチング、情報提供等 ・婚活イベント（婚活パーティー、セミナー等）の開催 ・「一般社団法人いばらき出会いサポートセンター」入会登録料の一部助成				令和 5年度	100 人			
					令和 6年度	190 人			
					令和 7年度	190 人			
					方針	B 現行どおり			

NO.	2	事業名	出産祝い金支給事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	143 件
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	4,816 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	4,324 千円			
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに健やかな成長を願い出産祝い金を支給し、子育てを支援する。				成果目標	支給件数		課題・今後の方向性	総合的な子育てで支援策を検討し、他課と連携しながら成果目標の達成を目指す。
主な事業内容 (R 5年度)	出生児ひとりにつき3万円の祝い金を支給する。 新たに創設された「出産・子育て応援給付金交付事業」と併せて支給する。 ※出産・子育て応援給付金交付事業：妊娠期5万円（健康推進課）、 出産後5万円（こどもセンター）				令和 5年度	200 件			
					令和 6年度	160 件			
					令和 7年度	160 件			
					方針	B 現行どおり			

NO.	3	事業名	不妊治療・不育症検査助成事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部健康推進課 母子保健G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	97 件
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	17,623 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	17,003 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		課題・今後の方向性	引き続き積極的な周知を行っていく。
事業目的	少子化対策の一環として、体外受精及び顕微授精（男性不妊治療を含む）に要する費用を全額助成することにより、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図る。また、保険適用外の不育症検査を行った方について上限15万円を助成し、夫婦の経済的負担を軽減する。				成果目標	申請件数			
主な事業内容（R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊治療費助成の申請受付</li> <li>《対象者》治療開始日の妻（事実上の婚姻関係を含む）の年齢が43歳未満の夫婦</li> <li>体外受精及び顕微授精（男性不妊治療を含む）に要した自己負担額について全額を助成（健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証の額を上限）所得制限及び回数制限はなし。※令和5年6月までに茨城県不妊治療費補助金を申請した方（令和3年度中治療開始、令和4年度治療終了者）については、従前の事業対象により、茨城県不妊治療費補助金を差し引いた全額を助成</li> <li>・不育症検査費助成の申請受付 《対象者》2回以上の流産・死産の既往歴のある方</li> <li>・事業の周知（市内外へ様々な媒体を通し、情報発信を行う）</li> </ul>				令和 5年度	60 件			
					令和 6年度	68 件		方針	B 現行どおり
					令和 7年度	68 件			

NO.	4	事業名	マタニティサポート事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部健康推進課 母子保健G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	100 %
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	2,730 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	1,309 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		課題・今後の方向性	今後も対象者の満足度やニーズを把握し、より良い事業内容を検討していく。
事業目的	妊産婦に対する各種支援を行い、子どもを生み育てやすい環境づくりに取り組み、妊産婦によりそった事業を推進する。				成果目標	助産師によるなんでも相談利用者の満足度			
主な事業内容（R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦歯科健康診査の助成</li> <li>・マタニティ・子育てタクシー利用の助成</li> <li>・産前産後サポート事業の実施（助産師によるママと赤ちゃんのなんでも相談）</li> <li>・産後ケア事業の実施（産科医療機関及び茨城県助産師会と契約し、宿泊や日帰り・訪問により、母体のケアや育児サポートを提供）</li> <li>・妊婦へ歯ブラシの配布を行い、妊婦歯科健診の受診及び妊娠期から家族を含めた生涯を通した歯科保健を推進する。</li> </ul>				令和 5年度	100 %			
					令和 6年度	100 %		方針	B 現行どおり
					令和 7年度	100 %			

NO.	5	事業名	子育て短期支援事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	6 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	651 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	504 千円			
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	緊急時の児童預かり（宿泊型等）を実施し、市民の多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る。				成果目標	利用者数		課題・今後の方向性	広報紙、ホームページ及び窓口での利用案内等事業の周知を行い、引き続き緊急時の預かり先として受け入れ態勢の整備を図る。
主な事業内容 (R 5年度)	市外の児童養護施設と業務委託契約を締結し、緊急時の児童預かりに対応する。 また、夜間の一時預かり事業を一部の市内施設で実施する。 さらに、援護が必要な世帯の登録を推進し、緊急時への保護者の不安軽減を図るため、本事業の周知を行う。				令和 5年度	10 人			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
					方針	B 現行どおり			

NO.	6	事業名	赤ちゃんの駅設置推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	1,285 回
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	150 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	145 千円			
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	公共施設や民間施設において、授乳やオムツ替えのできる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、子育て家庭の保護者の外出環境を整え、地域全体で安心して子どもを生き育てやすい環境づくりを推進する。				成果目標	赤ちゃんの駅利用回数		課題・今後の方向性	・見込みを上回る利用件数となっているため、引き続き利用しやすい環境作り、新規設置に努める。 ・移動式の赤ちゃんの駅の利用促進を図る。
主な事業内容 (R 5年度)	・既存の赤ちゃんの駅の運営 ・移動型赤ちゃんの駅の貸出 ・民間施設への赤ちゃんの駅設置 ・赤ちゃんの駅の周知・啓発				令和 5年度	1,000 回			
					令和 6年度	1,400 回			
					令和 7年度	1,400 回			
					方針	B 現行どおり			

NO.	7	事業名	放課後児童健全育成事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	527 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	227,829 千円			
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	183,014 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象に、保育所（園）・学校の空き教室等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与えて児童の健全育成を図る。				成果目標	登録児童数		課題・今後の方向性	山方放課後児童クラブ整備事業は、ケーブルの入荷遅延等により令和5年度中に事業完了できず令和6年度に繰越。大宮放課後児童クラブは、令和5度の夏休みから受入学年を4年生までに拡充した（拡充前は3年生まで）。受入学年に制限のあるクラブについては、引き続き検討していく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立放課後児童クラブの運営（公立：6施設） 大宮小、大宮西小、大賀小、山方小、美和小、御前山小</li> <li>・民間施設への業務委託（私立：5施設） あゆみ認定こども園、御前山認定こども園、どんぐりくらぶ、子コロッコロ、野上保育園</li> <li>・山方放課後児童クラブ整備事業</li> <li>・大宮放課後児童クラブの拡充</li> </ul>				令和 5年度	530 人			
					令和 6年度	500 人			
					令和 7年度	500 人			

NO.	8	事業名	乳児育児用品購入助成事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	150 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	4,030 千円			
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	2,900 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	少子化対策の一環として、子育て世帯の経済的負担を軽減し、出生数、転入者の増加を図るため、1歳未満の子どもがいる世帯に対し、乳児育児用品（オムツ等）の購入費用を助成する。				成果目標	交付対象乳幼児数 令和6年度～ 〔購入助成券の利用率〕		課題・今後の方向性	出産祝い金支給事業や保育料負担軽減事業など、総合的な子育て支援策を検討する。
主な事業内容 (R 5年度)	乳児一人当たり1回を限度として、20,000円の乳児育児用品購入助成券を交付する。				令和 5年度	220 人			
					令和 6年度	100 %			
					令和 7年度	100 %			

NO.	9	事業名	保育料等負担軽減事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	360 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	0 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	0 千円			
予算科目	款		項		目				
事業目的	児童福祉向上のため、保育施設に在籍する児童の保護者に対し、財政措置を行い、保護者負担の軽減を図る。				成果目標	保育所等に入所する対象年齢児童数		課題・今後の方向性	国・県及び近隣自治体の動向を注視しながら、子育て支援策として事業の継続を図る。
主な事業内容 (R 5年度)	保育所等に通う0～2歳児を対象とし、保育所保育料を第2子半額、第3子無料とする。 また第1子についても、市民税所得割税額に応じて最大52,000円まで減額する。				令和 5年度	320 人			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
		方針		B 現行どおり					

NO.	10	事業名	子育て支援サイト「ハッピー子育て」運営事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	101 件
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	132 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	132 千円			
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	子育て世代に対する情報発信の手段として、WEBサイト・スマホアプリを構築することにより、利用者が必要な情報を得ることができる子育て環境を整備する。				成果目標	子育てアプリダウンロード数		課題・今後の方向性	今後も適宜アプリの改修、周知を行いダウンロード数の増加につなげる。
主な事業内容 (R 5年度)	WEBサイト、スマートフォン、紙媒体を利用した情報発信 ・妊娠、出産、子育てに関する制度や保健情報 ・乳児健診、予防接種などの行政情報 ・子どもの年齢にあった子育て情報 ・災害時には子育て中の方にあつた防災情報などを配信 ・子育て相談				令和 5年度	100 件			
					令和 6年度	100 件			
					令和 7年度	100 件			
		方針		B 現行どおり					

NO.	11	事業名	こどもセンター運営事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもセンター			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	3,509 件
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	66,994 千円			
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	63,102 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 こどもセンター費			
事業目的	子どもを取り巻くあらゆる環境・課題を視野に入れ子どもと家庭の相談を受け子どもの社会自立的に向けて、こどもセンターで継続的な支援を行い、必要に応じて関係機関につなげる。				成果目標	こどもセンター相談件数 令和6年度～ 〔こどもセンター相談・支援・利用者件数〕		課題・今後の方向性	少子化により、本市の子ども の人数が減る一方で、療育を 必要とする児童（身体・知的・ 精神（発達含む））や不適切な 療育（ネグレクト・DV等）により 支援が必要な家庭が前年度と 比較し増えている状況を鑑み、 今後、こども家庭センター ガイドラインに準拠した人員の 配置や、支援の在り方、施設の 整備等が課題となる。
主な事業内容 （R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども発達支援事業 発達気になる子どもに対し療育支援を行い教育につなげる</li> <li>子ども家庭総合支援拠点 要支援家庭等に対し相談業務を行い、虐待やネグレクト等を未然に防止する</li> <li>子育て世代包括支援センター事業（基本型） 子育て期の児童や保護者に対して総合的な相談支援を行う</li> <li>地域子育て支援拠点事業 概ね3歳未満の未就園児の親子交流の場を提供する</li> </ul>				令和 5年度	2,500 件			
					令和 6年度	3,300 件			
					令和 7年度	3,400 件			
		方針	A 拡充						

NO.	12	事業名	保育対策総合支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部こども課（福祉事務所） こどもG			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	10 施設
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	39,772 千円			
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	19,007 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費			
事業目的	総合的な保育人材の確保や施設の改修や衛生・安全対策など、保育対策の基盤整備に必要な事業の推進を図る。				成果目標	実施保育所等数		課題・今後の方向性	保育士の負担軽減や老朽化した施設の改修等の補助事業を活用し、今後も保育事業を推進する。
主な事業内容 （R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育環境改善等事業（安全対策事業、保育環境向上等事業）</li> <li>保育体制強化事業</li> <li>保育補助者雇用強化事業</li> <li>保育所等業務効率化推進事業</li> </ul>				令和 5年度	8 施設			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
		方針	B 現行どおり						

NO.	13	事業名	ショッピングセンターピサーロ子ども広場整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	100%
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	96,200 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 子ども・子育て支援の充実			決算額	95,656 千円			
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工費			
事業目的	子育て世代から雨天時にも利用できる公園等の整備要望の声が多いことから、ショッピングセンターに子ども広場を設置することで子育て支援を推進するとともに、施設利用者増による地域経済の活性化を図る。				成果目標	整備進捗率		課題・今後の方向性	R5年度で屋内こどもの遊び場の整備が完了するため、次年度以降は管理運営事業に移行となる。
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロポーザル審査委員会の運営</li> <li>・子ども広場の整備場所のテナント料支払</li> <li>・子ども広場整備工事（面整備）</li> <li>・子ども広場遊具設置等業務委託（遊具設置等）</li> </ul>				令和5年度	100%			
					令和6年度	—			
					令和7年度	—			
		方針		F 完了					

NO.	14	事業名	英語検定受験補助事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 学校教育G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	23.3%
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	1,121 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 教育の充実			決算額	460 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費			
事業目的	公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の積極的な受験を促すことによって、中学生の英語に対する学習意欲を高め、もって英語力の向上を図るため、英検を受験する中学生の保護者に対し、英語検定料補助金を交付する。				成果目標	4級以上保有者の割合		課題・今後の方向性	令和5年度末の保有者は全生徒803人中187人で、23.3%となった。補助金利用者では、受験者231人に対して合格者165人と合格率71.43%となりR4年度から約8ポイント改善した。受験者が前年と比べて33人増加した。R6年度からコロナ禍に中止していた中学生英語体験事業も復活したことから、引続き学校を通じて補助事業の周知と英検受験の促進を図っていく。
主な事業内容 (R5年度)	対象者：市内の中学校に通学している生徒であって、英検4級以上を受験した生徒の保護者 補助金の額：1会計年度につき3回を限度とし、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の検定料の1/2の額（100円未満切捨） 申請：受験日の属する年度の末日までに学校を経由して提出。交付決定後保護者口座に振込。 報告：交付決定者は受験結果を学校に報告。学校は市に報告。				令和5年度	26%			
					令和6年度	26%			
					令和7年度	27%			
		方針		B 現行どおり					

NO.	15	事業名	ひたまる読書活動推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 指導室				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	52.9 %
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	3,223 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 教育の充実			決算額	3,017 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費			
事業目的	学習環境（学校図書館）を整備し、児童生徒がより一層本に親しむ機会をつくるとともに、読書の習慣化を図る。また、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな感性や表現力等の育成を図る。				成果目標	読書感想文の取り組み度（全児童生徒）		課題・今後の方向性	学校図書館専任職員の配置による整備・啓発もあり、達成度は96.2%と読書への意欲や取り組みが見られた。また、今年度は「ポップコンテスト」を開催し、さらなる読書力・表現力の向上を推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館専任職員の配置 5名</li> <li>・研修会の実施</li> <li>・ポップコンテストの開催</li> </ul>				令和 5年度	55 %			
					令和 6年度	60 %			
					令和 7年度	65 %			
方針								B 現行どおり	

NO.	16	事業名	友好都市教育交流事業（指導室）			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 指導室				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	1 回
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	337 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	2. 教育の充実			決算額	331 千円			
予算科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費	目	06 企画費		
事業目的	全国学力・学習状況調査で上位に位置する秋田県大館市で開催される総合研究会へ教職員を派遣し、教職員の資質の向上を図る。				成果目標	模擬授業や研究協議実施等交流の回数 令和6年度～ 〔派遣職員によるアンケート〕 〔調査の満足度※10点満点〕		課題・今後の方向性	大館市との交流を図ることによって、教員の授業力の向上が見込める。また、報告会・授業公開の充実により、多くの教員へ伝えることができる。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市教職員による大館市総合研究会への参加（小学校2名・中学校2名）</li> <li>・参加教職員による報告会の実施</li> </ul>				令和 5年度	1 回			
					令和 6年度	8 点			
					令和 7年度	8 点			
方針								B 現行どおり	

NO.	17	事業名	「確かな学力」育成プロジェクト			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 指導室				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	85 %
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	12,270 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	2. 教育の充実			決算額	12,243 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費			
事業目的	児童生徒の知識を活用する力、学習意欲、学習習慣等を育むため、児童生徒一人一人の特性をとらえ、若手教職員の育成と講義動画等の導入により、個別最適化された学力向上を図る。				成果目標	全国学力調査児童生徒質問指標（満足度）		課題・今後の方向性	R4年度のデータを基に改善し、実績値85%と目標値を大きく達成した。次年度以降はさらに満足度が上がるよう推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	各種検査等の実施 ・NINO（知能能力検査）小2～中3 年1回 ・NIT（標準学力検査／集団基準標準調査）小2～中3 年1回 ・CRT（標準学力検査／目標基準標準調査）小1～中2 年1回 ・hyper-QI（学級満足度調査）小1～中3 年2回 各種講演会、研修会等の実施 ・「学級づくり・集団づくり」に係る教育講演会 ・「授業づくり・授業改善」に係る学習会教育講演会 ・確かな学力育成教育講演会 ・K-13法学習会				令和 5年度	79 %			
					令和 6年度	80 %			
					令和 7年度	80 %			
		方針		B 現行どおり					

NO.	18	事業名	小学校外国語教育強化事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 指導室				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	1 回
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	1,678 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	2. 教育の充実			決算額	1,677 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費			
事業目的	ハワイ・パシフィック大学での研修プログラムに若手職員を派遣し、小学校英語教育の強化に貢献できる中核教員を養成する。				成果目標	研修プログラムの実践と伝達の回数 令和6年度～ （派遣職員によるアンケート） 調査の満足度※10点満点		課題・今後の方向性	授業公開や授業支援、市事前研修会を実施することで、次年度はさらに英語教員の英語力と指導力の向上が見込める。
主な事業内容 (R 5年度)	・市事前研修会への参加 ・茨城キリスト教大学が実施する「茨城キリスト教大学英語教員研修プログラム」の授業実践。 ・研修プログラムの伝達（市事後研修会）				令和 5年度	1 回			
					令和 6年度	8 点			
					令和 7年度	8 点			
		方針		B 現行どおり					

NO.	19	事業名	学校施設整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 学校教育G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	16 施設
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	318,900 千円			
	施策名	2. 教育の充実			決算額	303,776 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費			
事業目的	大規模改修を行うなど、児童生徒が安全・安心に活動できる教育環境を整備する。				成果目標	改修施設数		課題・今後の方向性	学校施設については、令和6年度に学校施設のバリアフリー化に伴う実施設計、令和7年度にバリアフリー化工事を予定している。その他、今後村田小学校校舎屋体の外壁改修・屋上防水等や各校の和式トイレの洋式化を含めたトイレの改修、機械施設(ダムウェダーク含む。)の改修、各校の非構造部材の耐震化を行う。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮小学校受水槽更新工事</li> <li>・村田小学校プールサイド改修工事</li> <li>・小学校照明LED化改修工事</li> <li>・中学校照明LED化改修工事</li> </ul>				令和 5年度	14 施設			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
方針							B 現行どおり		

NO.	20	事業名	地域学校協働本部事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	507 回
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	2,240 千円			
	施策名	3. 子ども・青少年の健全育成			決算額	2,006 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費			
事業目的	地域で学校を支援する仕組みづくりを促進し、子どもたちの学びを支援することにより、地域の教育力の向上を図る。				成果目標	実施回数(総数)		課題・今後の方向性	地域と学校が一体となり「学校を核とした地域づくり」を目指す。
主な事業内容 (R 5年度)	常陸大宮市地域学校協働本部事業実行委員会の開催 5月又は6月及び2月(2回) 地域学校協働活動推進員の配置 ボランティアの募集及び名簿等の作成 地域住民による学校支援活動及び児童生徒による地域活動への参加				令和 5年度	250 回			
					令和 6年度	450 回			
					令和 7年度	450 回			
方針							B 現行どおり		

NO.	21	事業名	小学生校外活動体験事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	15 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	2,043 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	3. 子ども・青少年の健全育成			決算額	1,113 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 青少年育成費		課題・今後の方向性	受益者負担の見直しについて検討していく。
事業目的	小学生が自然と触れ合う活動など、普段学校では学ぶことのできない体験を通して総合的な学習の時間、道徳の発展的な学習を進め、豊かな心を育てる。				成果目標	参加者数			
主な事業内容 (R 5年度)	実施日 8月上旬（夏休み期間）1泊2日 対象者 市内小学5、6年生 場所 茨城県石岡市 宿泊地 いばらきフラワーパーク（花やさと山）				令和 5年度	40 人			
					令和 6年度	30 人			
					令和 7年度	30 人		方針	C 見直し

NO.	22	事業名	小学生宿泊交流体験事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	294 人
	政策名	1. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり			予算額（現額）	6,010 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	3. 子ども・青少年の健全育成			決算額	5,403 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 青少年育成費		課題・今後の方向性	学校生活では得られない貴重な体験を通じ、豊かな情操を育み心身ともに調和ある人間形成を図るために事業を実施しており、参加率も高く、中学校入学前に他小学校児童とふれあう機会としても十分な意味を持つ事業となっている。
事業目的	共同生活により自立心及び仲間を思いやる心を育み、地域を超えた児童相互のふれあいや友情を大切にすることを養う。また、自然体験活動や科学に触れる活動などの、学校生活では得られない体験を通じて、豊かな情操を育み心身ともに調和のある人間形成を図る。				成果目標	参加者数			
主な事業内容 (R 5年度)	実施日 9月下旬から10月上旬 1泊2日 2班（中学校区）で実施 対象者 市内各小学校の6年生 研修先 つくば市、茨城町方面 宿泊先 茨城県立中央青年の家				令和 5年度	280 人			
					令和 6年度	255 人			
					令和 7年度	272 人		方針	B 現行どおり

NO.	23	事業名	芸術ふれあい体験事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	94人
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	420千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	4. 生涯学習活動の推進			決算額	404千円			
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費			
事業目的	小学生の授業へ市内に居住する芸術家を派遣しワークショップを開催し、プロの作品に接し指導を受けることにより芸術への関心を深めるとともに自ら作品を作ることで想像力や個性を養う。				成果目標	参加者数		課題・今後の方向性	令和5年度で全小学校の授業への講師派遣が完了し、所期の目的を達成できたと考えられることから、令和5年度をもって事業完了とする。
主な事業内容 (R5年度)	・常陸大宮市内在住作家によるワークショップの実施 ・常陸大宮大使でもある芸術家による小学生を対象としたワークショップの実施				令和5年度	80人			
					令和6年度	—			
					令和7年度	—			
		方針		F 完了					

NO.	24	事業名	市史編さん事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 文化振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	1回
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	24,874千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	5. 歴史文化遺産の保護・活用と芸術・文化の振興			決算額	23,874千円			
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費			
事業目的	市域の歴史・文化・自然環境等を総合的に調査・研究し、編さん・刊行することで、市民のふるさとへの愛着と誇りを育み、内外の交流をもたらして一層の市の一体化を推進するとともに、未来の市民への歴史的資産とする。				成果目標	常陸大宮市史の発刊 令和6年度～ （市史関連書籍年間有償頒布数）		課題・今後の方向性	今後数十年にわたって、常陸大宮市教育行政の基礎資料となるものであるから、計画どおり進める必要がある。
主な事業内容 (R5年度)	・市史編さん審議会及び編さん委員会の開催。 ・部会ごとの調査、研究 ・「常陸大宮市史研究」の刊行 ・調査・研究の課程や成果の公開・発信 ・教育普及活動 ・市史資料編3「近世」の刊行				令和5年度	1回			
					令和6年度	300冊			
					令和7年度	300冊			
		方針		B 現行どおり					

NO.	25	事業名	泉坂下遺跡保存事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 文化振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	5 点
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	21,374 千円			
	施策名	5. 歴史文化遺産の保護・活用と芸術・文化の振興			決算額	20,921 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 文化財保護費			
事業目的	国指定となった泉坂下遺跡の周知活動や史跡整備を行うことで、史跡及び重要文化財の保存・活用に努める。				成果目標	国指定重要文化財の修復 令和6年度～ （関連SNS投稿への年間累計 リアクション数）		課題・今後の方向性	国指定史跡・重要文化財は市の所有となっていて、保存活用計画に基づき進めていく必要がある。
主な事業内容 （R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉坂下遺跡の教育普及活動</li> <li>・指定文化財等の保存・活用</li> <li>・泉坂下遺跡保存活用整備検討委員会の開催</li> <li>・国指定重要文化財の修復</li> <li>・泉坂下遺跡整備基本計画の策定（～R6年度）</li> </ul>				令和 5年度	5 点			
					令和 6年度	500 件			
					令和 7年度	500 件		方針	B 現行どおり

NO.	26	事業名	文化財保存活用地域計画推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 文化振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	2 件
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	212 千円			
	施策名	5. 歴史文化遺産の保護・活用と芸術・文化の振興			決算額	0 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 文化財保護費			
事業目的	文化財保存活用地域計画の推進を図る。				成果目標	保存・活用に関する措置事業の実施件数		課題・今後の方向性	文化財保存活用のために必要な取り組みである。
主な事業内容 （R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保存活用地域計画協議会の開催</li> <li>・地域資源の保存・活用</li> <li>・関連文化財群の把握・保存・活用</li> <li>・文化財保存活用区域の保存・活用</li> </ul>				令和 5年度	3 件			
					令和 6年度	3 件			
					令和 7年度	3 件		方針	B 現行どおり

NO.	27	事業名	文化振興事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 文化振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	2 団体
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	1,450 千円			
	施策名	5. 歴史文化遺産の保護・活用と芸術・文化の振興			決算額	1,023 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費		課題・今後の方向性	補助の趣旨からも、現行どおりの事業継続が求められる。
事業目的	郷土の有形・無形の文化財を伝承する団体の保存・継承活動を支援することで、郷土に対する誇りや愛着の醸成を図り、古くから地域に伝わる伝統文化の保全・伝承に努める。				成果目標	伝統文化の継承団体への補助			
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化連絡協議会等関連の教育普及活動</li> <li>・伝統文化連絡協議会の開催</li> <li>・指定文化財等の保存・継承に係る助成</li> </ul>				令和 5年度	2 団体			
					令和 6年度	2 団体			
					令和 7年度	2 団体		方針	B 現行どおり

NO.	28	事業名	スポーツ教室等開催事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 スポーツ振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	5 事業
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	4,366 千円			
	施策名	6. スポーツ活動の推進			決算額	4,088 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 スポーツ振興費		課題・今後の方向性	市内の子ども達がスポーツ少年団やクラブ等への加入に関わるきっかけを作り、スポーツに対する関心を深める。
事業目的	スポーツ教室を実施することで、市民がスポーツに取り組む機会と継続的に実施する意欲を高めることを目的とする。				成果目標	スポーツ教室数			
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者向けのスポーツ体験教室の企画、運営を行うとともに、オリンピック・パラリンピアンなどのトップアスリートを招聘し、スポーツに対する意識の向上に努める。</li> <li>・スポーツ教室開催</li> <li>・オリンピック・パラリンピアン交流事業</li> </ul>				令和 5年度	5 事業			
					令和 6年度	5 事業			
					令和 7年度	5 事業		方針	B 現行どおり

NO.	29	事業名	競技スポーツ支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 スポーツ振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和 5年度	17 件
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	680 千円			
	施策名	6. スポーツ活動の推進			決算額	671 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 スポーツ振興費			
事業目的	関東大会以上の各種大会へ出場する団体又は個人などへの派遣費用の一部助成を行う。				成果目標	助成団体・個人数		課題・今後の方向性	利用しやすい補助金となるよう周知を行いながら、今後も継続していく。
主な事業内容 (R 5年度)	地区の予選会を経て、関東・全国大会に出場する団体、個人へ宿泊費及び交通費の一部（1/3）を助成する。 県民駅伝に出場する当市を代表するチームへの協力。				令和 5年度	4 件			
					令和 6年度	15 件			
					令和 7年度	15 件			

NO.	30	事業名	地域スポーツ活動支援事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 スポーツ振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	3,130 人
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	2,431 千円			
	施策名	6. スポーツ活動の推進			決算額	2,182 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費			
事業目的	総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブひたまる25」の活動拠点である旧大場小の施設管理を行いつつ、クラブを育成・支援し、市民のスポーツ活動の機会を増やす。				成果目標	クラブ主催イベントへの参加人数		課題・今後の方向性	新規イベントの開催、子どもや壮年男性の参加者が少なく、会員数も減少傾向である。PR活動を行い会員数を増やし、市民のスポーツ活動の機会を増やせるよう支援・協力していく。
主な事業内容 (R 5年度)	・施設管理（旧大場小の光熱水費、修繕費等） ・広報活動の協力（広報常陸大宮への掲載） ・参加者が固定化した教育委員会主催スポーツ教室の「スポーツクラブひたまる25」への移管				令和 5年度	3,000 人			
					令和 6年度	3,000 人			
					令和 7年度	3,000 人			

NO.	31	事業名	大宮運動公園市民球場整備事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局文化スポーツ課 スポーツ振興G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	100 %
	政策名	2. 生涯にわたって元気に学びあう環境づくり			予算額（現額）	323,290 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	6. スポーツ活動の推進			決算額	323,290 千円			
予算科目	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設費			
事業目的	経年による施設の老朽化に伴い、大規模な改修（暗渠排水・スコアボード）を行うことで、県内野球施設との差別化を図り、大会誘致や多目的利用を可能とし、利用率の向上を目的とする。				成果目標	整備進捗率		課題・今後の方向性	県内野球施設との差別化を図り、大会誘致や多目的で利用できることを市内外にPRし、利用率の向上を図る。更には利用料金を見直すことで収入増にも期待できることから、自主財源の確保に向け取り組みを進める。
主な事業内容 (R 5年度)	令和4年度に全面人工芝化が完了。令和5年度は老朽化したバックスクリーンのフルカラーLED式スコアボードへ改修を行う。				令和 5年度	100 %			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
						方針	F 完了		

## 大綱2

だれもが安心して暮らせるまち

---

NO.	32	事業名	医師確保事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部医療保険課 医療・年金G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	7 人
	政策名	1. 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり			予算額（現額）	103,819 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	1. 安心できる医療体制の充実			決算額	103,537 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		課題・今後の方向性	小児科医・内科医の確保については継続して確保に努める。さらに今後は本市の診療動向や高齢化の状況を鑑みて、常勤医が不在である整形外科医・循環器内科医の確保に努める。
事業目的	市内の公的医療機関において地域医療を担う人材の育成及び確保を図る。				成果目標	市が関与して確保した医師数(公的医療機関)			
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療を担う人材確保修学資金貸与事業 既貸与者1名への修学資金貸与 新規貸与者(2名)の募集</li> <li>・寄付講座設置(東京医科歯科大学、東京女子医科大学)</li> <li>・常陸大宮市済生会病院医師確保等事業補助</li> </ul>				令和 5年度	7 人			
					令和 6年度	8 人			
					令和 7年度	8 人		方針	A 拡充

NO.	33	事業名	特定健康診査等事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部健康推進課 健康推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	50.3 %
	政策名	1. 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり			予算額（現額）	3,000 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 総合的な健康づくりの推進			決算額	2,454 千円			
予算科目	款	05 保健事業費	項	01 特定健康診査等事業費	目	01 特定健康診査等事業費		課題・今後の方向性	生活習慣病の発症・重症化を抑制し、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図ることを目指すものであるため、現行どおりとする。
事業目的	予防可能な糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病の有病者・予備軍を減少させ、市民の健康の維持向上及び医療費の抑制を図る。				成果目標	特定健診受診率			
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健康診査の実施(集団健診・個別医療機関健診)</li> <li>・特定健康診査二次健診の実施</li> <li>・健診会場における健診当日保健指導</li> <li>・家庭訪問や来所等による保健指導の実施</li> <li>・受診率向上に向けた広報等による周知・啓発</li> </ul>				令和 5年度	60 %			
					令和 6年度	60 %			
					令和 7年度	60 %		方針	B 現行どおり

NO.	34	事業名	ファミリーサポート事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部社会福祉課（福祉事務所） 社会福祉G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	45 人
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	657 千円			
	施策名	3. 地域福祉の充実			決算額	593 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費			
事業目的	障害者自立支援法や児童福祉法、介護保険法等の制度では対象としないサービスについて、市民相互による援助活動を支援する。				成果目標	登録協力会員数		課題・今後の方向性	引き続き登録協力会員を増やしていくと共に、利用促進に向け、広く周知を図る。さらに育児援助における妊産婦の利用がないことをふまえ、関係機関と連携し、必要に応じた支援をしていく。
主な事業内容 (R 5年度)	常陸大宮市社会福祉協議会に業務を委託し、事業運営を推進する。 ・会員の募集及び登録 ・援助活動の調整 ・援助活動に係る講習及び指導				令和 5年度	30 人			
					令和 6年度	50 人			
					令和 7年度	50 人			
				方針			B 現行どおり		

NO.	35	事業名	障害者地域生活支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部社会福祉課（福祉事務所） 社会福祉G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	1,764 人
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	47,040 千円			
	施策名	4. 障害者福祉の充実			決算額	39,707 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	09 障害者福祉費			
事業目的	障がいのある方などの福祉の向上を図るとともに、障がいの有無に関わらず、市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。				成果目標	障害者基幹相談支援センター相談者延べ人数		課題・今後の方向性	引き続き、障がいのある方やその家族の様々な相談を受け、個々に応じたサービスを提供し、支援していく。
主な事業内容 (R 5年度)	・相談支援事業 ・意思疎通支援事業 ・移動支援事業 ・地域活動支援センター機能強化事業 ・訪問入浴サービス事業 ・日中一時支援事業 ・日常生活用具給付等事業 ・障害者基幹相談支援センター運営事業				令和 5年度	1,300 人			
					令和 6年度	1,600 人			
					令和 7年度	1,600 人			
				方針			B 現行どおり		

NO.	36	事業名	ふれあい収集事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	79 件
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	6,370 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	5. 高齢者福祉の充実			決算額	6,332 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費		課題・今後の方向性	申請件数は期待どおりだが、引き続き制度の周知に努め、利用者の増加を目指す。
事業目的	家庭から排出されるごみ等をごみ集積所まで搬出することが困難である高齢者等及び障がい者等の負担を軽減し、自立した日常生活を支援するため、戸別訪問による家庭ごみ等の収集サービスを実施する。				成果目標	ふれあい収集登録件数			
主な事業内容（R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用希望者の申請受付（在宅介護支援センター代行含む）及び利用決定</li> <li>・週1回の収集（居宅玄関前等）</li> </ul> ※対象：可燃・不燃・カン・ビン				令和 5年度	80 件			
					令和 6年度	80 件		方針	B 現行どおり
					令和 7年度	80 件			

NO.	37	事業名	一般介護予防事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部長寿福祉課（福祉事務所） 高齢者支援G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	120 人
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	2,533 千円		評価結果	D 期待された成果があがっていない
	施策名	5. 高齢者福祉の充実			決算額	2,353 千円			
予算科目	款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費		課題・今後の方向性	令和6年度からは、介護保険法から高齢者の医療の確保に関する法律の規定による高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施、通いの場への積極的な関与等（ボビュレーションアプローチ）へと移行しての実施となる。それに伴い、フレイル予防についても取り入れる必要があり、認知症予防3回を加え、5か月間10回コースとして実施していく。 また、区主体として教室を実施することは、区長の負担が大きく継続的な教室自体が開催できないため、区に対しては参加を募ることへの協力を依頼し、市や在宅支援センターが教室運営を進めていく方向とする。
事業目的	高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てすることなく、市民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進する。さらに、地域においてリハビリテーションに関する専門的知見を有する者を生かした自律支援に資する取り組みを推進し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進する。				成果目標	高齢者介護予防教室の参加者数 令和6年度～ 〔通いの場の参加者数〕			
主な事業内容（R 5年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防把握事業：支援を要する者を早期に発見し、介護予防活動へつなげる。</li> <li>・介護予防普及啓発事業：介護予防活動の基本的な知識の普及・啓発を行う。</li> <li>・地域介護予防活動支援事業：地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行う。</li> <li>・地域リハビリテーション活動支援事業：介護予防の取り組みを機能強化するため、リハビリテーションの専門家等が地域包括ケア会議や通いの場へ出向き、介護予防に対する総合的な取り組みを行う。</li> </ul>				令和 5年度	260 人			
					令和 6年度	105 人		方針	C 見直し
					令和 7年度	105 人			

NO.	38	事業名	認知症総合支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	保健福祉部長寿福祉課（福祉事務所） 高齢者支援G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和5年度	27 件
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	3,319 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	5. 高齢者福祉の充実			決算額	3,314 千円			
予算科目	款	03 地域支援事業費	項	03 包括支援事業及び任意事業費	目	01 包括支援事業及び任意事業費		課題・今後の方向性	「明らかに認知症あり」と判定された方については、介護保険申請や医療機関受診を促し、認知症の進行を予防する対応を提案し導入することができるが、MCI（軽度認知障害）の方については、既存サービス等に対応できない状況にある。そこで、MCIの方については、教室を継続させることで認知症の進行を予防していくため、令和6年度からは、「フォローアップ教室」を開催し、継続的支援を実施していく。
事業目的	認知症の容態の変化に応じ、必要な医療、介護及び生活支援を行うサービスが有機的に連携するネットワークを形成し、効果的な支援が行われる体制を構築するとともに、地域の実情に応じて、認知症ケアの向上を図るための取組を推進する。				成果目標	認知症予防教室の参加者数			
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症初期集中支援推進事業：認知症になっても本人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を行う。</li> <li>・認知症地域・ケア向上事業：南部および北部包括支援センター認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方やその家族を支援していく。また、「認知症カフェ」を開設し、本人や家族だけではなく、地域住民や専門職が集うことで、認知症の方を支えるつながりの支援を行う。</li> <li>・認知症予防教室「スマイル教室」の開催：認知症の初期の段階からかかわることで、重症化を予防し、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援する。</li> </ul>				令和5年度	30 件			
					令和6年度	30 件			
					令和7年度	30 件			
							方針	C 見直し	

NO.	39	事業名	医療福祉費支給事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	保健福祉部医療保険課 医療・年金G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和5年度	5,828 人
	政策名	2. みんなで助けあい支え合うまちづくり			予算額（現額）	298,397 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	6. 社会保障の充実			決算額	287,205 千円			
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 医療福祉費		課題・今後の方向性	現行どおり事業を推進していく。
事業目的	妊産婦、小児（0歳から18歳）、母子家庭の母子、父子家庭の父子及び重度心身障害者の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、これらの者の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。				成果目標	受給者数			
主な事業内容 (R 5年度)	受給者（妊産婦、小児（0歳から18歳）、ひとり親、障害者、療育手帳A及びまるA、特別児童扶養手当1級、障害年金1級、精神障害者保健福祉手帳1級所持者）に対して、健康保険法の規定する患者負担分を助成する。				令和5年度	6,250 人			
					令和6年度	—			
					令和7年度	—			
							方針	B 現行どおり	

NO.	40	事業名	防災対策推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	総務部危機管理課 危機管理G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	890 人
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	1,095 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	7. 防災・危機管理体制の充実			決算額	856 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費			
事業目的	常陸大宮市地域防災計画に基づき、災害発生時における防災活動の円滑化を期するとともに防災機関との協力体制を強化し、併せて市民の防災に関する理解と意識の高揚を図る。				成果目標	避難訓練の参加者数		課題・今後の方向性	市民の防災意識向上に加え、職員等関係者の災害対応の習熟度を図るうえで大変重要であると考え、今後も継続して実施していく必要がある。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練の実施(毎年)及びマイタイムライン作成講習会等の開催</li> <li>・Web版ハザードマップの管理運営</li> <li>・応援協定に基づく、医療職・技術職・技能職等の職員の派遣、生活必需品の供給、応急対策業務</li> <li>・災害時応援用応急井戸の公表並びに、協力井戸の募集及び水質検査</li> <li>・防災会議の開催</li> <li>・災害対策本部の設置</li> </ul>				令和 5年度	500 人			
					令和 6年度	500 人			
					令和 7年度	500 人			

NO.	41	事業名	自主防災組織活動育成事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	総務部危機管理課 危機管理G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	87 %
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	2,900 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	7. 防災・危機管理体制の充実			決算額	2,823 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費			
事業目的	市民の防災に関する理解と防災意識の高揚を図り、地震・風水害・火災等の大規模災害が発生、または発生する恐れがある場合に被害を防止し、若しくは軽減し、または予防するため、自主防災組織を育成し、地域防災体制の充実を図る。				成果目標	自主防災組織の設置割合 令和6年度～ 〔訓練実施団体数〕		課題・今後の方向性	結成の促進はもとより、今後は各組織と市や消防団等の災害対応に係る組織間で連携強化を図ることが重要であると考え。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の未結成区に対して、組織体制づくりや、防災マップの作成など防災計画書（防災カルテの作成・防災マップの作成など）作成の指導</li> <li>・結成時や活動等に係る事業費等の補助（結成時50,000円、資機材購入200,000円、資機材更新100,000円、活動費100,000円の補助）</li> <li>・自主防災組織の結成区が実施する防災訓練の支援</li> <li>・市の避難訓練への市民参加促進、災害時の初期対応や避難誘導などの体験を通して防災に関する理解と意識の高揚や、自主防災組織の育成を推進。</li> </ul>				令和 5年度	84 %			
					令和 6年度	16 団体			
					令和 7年度	17 団体			

NO.	42	事業名	備蓄倉庫整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	総務部危機管理課 危機管理G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	1 棟
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	1,057 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	7. 防災・危機管理体制の充実			決算額	1,057 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費			
事業目的	迅速な避難所開設のため、開設が多く見込まれる避難所及び地域の中核となる施設に備蓄倉庫を設置する。				成果目標	備蓄倉庫整備棟数		課題・今後の方向性	分散型の備蓄倉庫は概ね設置が完了したので、事業を休止とする。 今後は、受援対応について検討しながら、大型備蓄倉庫等の設置についても、既存施設の有効活用も含め検討していく必要がある。
主な事業内容 (R 5年度)	各地域の公的施設の一室などを備蓄倉庫として指定するほか、必要に応じて建設する。 ・大宮コミュニティセンターに物置を設置。（大宮地域） ・各地域センター内の一室を指定 ・備品の購入				令和 5年度	1 棟			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
				方針			E 廃止・休止		

NO.	43	事業名	消防団員入団確保事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部総務課 地域消防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	19 人
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	437 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	283 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 消防費			
事業目的	減少傾向にある消防団員を確保し、さらに消防団組織を充実することでより一層市民の安心安全に努める。				成果目標	新規入団者数（年間）		課題・今後の方向性	全国的に消防団員減少が問題となっている。 当市でも退団者に対する入団者の比率は25.6%であり、新規入団者の確保事業は継続する必要がある。
主な事業内容 (R 5年度)	・消防団協力事業所制度の推進 ・消防団員募集及び消防団応援事業に関するポスター、パンフレット、ノベルティ製作及び配布 ・消防団活動の地域へのPR（学校・自主防災組織等の避難訓練の参加、各種イベント会場での広報） ・消防団応援事業 ・消防団員募集ポスターコンクールの実施				令和 5年度	30 人			
					令和 6年度	30 人			
					令和 7年度	30 人			
				方針			B 現行どおり		

NO.	44	事業名	消防設備整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部総務課 地域消防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	5 箇所
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	39,710 千円			
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	38,113 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費			
事業目的	火災が発生した場合の延焼拡大を防止するため、初期消火及び延焼防止に有効な防火水槽等を整備し、消防施設の充実を図る。				成果目標	消防施設の整備箇所		課題・今後の方向性	新設防火水槽3基設置したが、原材料の価格の高騰などにより設置費用が高騰傾向にあり、財政の大きな負担となっている。現在まで年間3基設置をしてきたが、新規設置基数の見直しが必要と思われる。今後、地区からの要望及び消防水利の基準等に基づき、整備事業を継続する。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火水槽新設（3箇所）</li> <li>・次年度防火水槽新設工事設計業務委託（3箇所）</li> </ul>				令和 5年度	6 箇所			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
方針							D 縮小		

NO.	45	事業名	消防車両等整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部総務課 地域消防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	2 台
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	31,168 千円			
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	30,148 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費			
事業目的	地域防災の拠点となる重要な消防設備の充実を図ることにより、災害時における市民への被害を未然に防止または、最小限に抑制し、地域消防力を向上させる。				成果目標	消防車両整備台数		課題・今後の方向性	消防団に配備している総車両台数は令和4年度以降55台あり、更新期間を20年～25年としたりうえて整備事業を推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型動力ポンプ付積載車購入（2台）</li> </ul>				令和 5年度	2 台			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
方針							B 現行どおり		

NO.	46	事業名	消防防災設備整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部警防課 警防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	1 台
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	81,554 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	72,944 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 常備消防費		課題・今後の方向性	車両更新計画に基づき、水槽付消防ポンプ自動車1台を年度内に納入し現在運行中、円滑な事業推進を図った。資機材搬送広報車1台については、業者都合により年度内に納入できず繰越事業となった。令和6年度10月納入予定、現在執行中である。今後、車両等更新に際し、納期内の適正な納入が見込めるか業者との詳細な連絡調整が必要である。
事業目的	各種災害からの市民等の生命、身体及び財産を保護するため、迅速かつ効果的な消防活動の際に必要な消防車両等について更新を行い、消防力の強化を図る。				成果目標	車両等の更新台数			
主な事業内容 (R 5年度)	車両等の更新 ・災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1台（東消防署） ・資機材搬送広報車 1台（東消防署）				令和 5年度	2 台			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
方針							B 現行どおり		

NO.	47	事業名	応急手当普及啓発事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部警防課 警防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	1,252 人
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	219 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	46 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 常備消防費		課題・今後の方向性	コロナウイルス感染症の取扱いも変更されたことから、応急手当普及啓発活動を積極的に実施し、市民の方々に応急手当の重要性を伝え、救急講習会受講者を増加させていきたい。
事業目的	年間を通し市民に救急救命講習を行い、救急車到着までバイスタンダーによる救命処置により、救命率の向上を図る。				成果目標	救急講習の受講者数			
主な事業内容 (R 5年度)	・月1回市民向けの救命講習を実施 ・各事業所等に出向し救命講習を実施 ・市広報誌等により受講者に救命処置の重要性を伝える。				令和 5年度	1,000 人			
					令和 6年度	1,500 人			
					令和 7年度	2,000 人			
方針							B 現行どおり		

NO.	48	事業名	救急医療体制強化事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	消防本部警防課 警防G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	2. だれもが安心して暮らせるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	2 回
	政策名	3. 災害に強いまちづくり			予算額（現額）	21,385 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	8. 消防・救急救助体制の充実			決算額	15,966 千円			
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 常備消防費		課題・今後の方向性	週2回運行については計画通りであるが、運行に携わる医師が不足しているような状況もあり今後の課題も見えてきている。市民の生命を守るためにも、関係スタッフと調整を計らい、今後も計画通りの運行が出来るよう努めていきたい。
事業目的	救命処置が必要な傷病者が発生した場合等に、常陸大宮済生会病院の医師等がドクターカーで出場し、救急隊と連携して医療行為を行うことにより、市民の救命率の向上と後遺症の軽減を図る。				成果目標	ドクターカーの運行（週）			
主な事業内容 (R 5年度)	ドクターカーの運行：週2回（月・金曜日）18時から翌朝7時00分まで				令和 5年度	2 回			
					令和 6年度	2 回			
					令和 7年度	2 回		方針	B 現行どおり

## 大綱 3

自然と調和した快適で安全なまち

---

NO.	49	事業名	常陸大宮駅周辺整備事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	建設部駅周辺整備推進課 駅周辺整備推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	42 %
	政策名	1. 魅力と特色あるまちづくり			予算額（現額）	1,532,361 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	1. 計画的な土地利用と拠点づくりの推進			決算額	1,074,143 千円			
予算科目	款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路新設改良費			
事業目的	JR常陸大宮駅周辺を市役所等の行政関係機能のほか、医療・福祉、情報・サービス機能等が集積された都市中心拠点として、住民生活の質の向上とまちの活性化を図り、計画的な都市基盤整備を進める。				成果目標	補助事業進捗率		課題・今後の方向性	R7年度の第1期事業完成に向けて、駅舎・自由通路整備工事が順調に進んでいることや、駅西交流拠点及び道路整備においても早期完成に向けて進捗を図るため、事業の更なる推進を図る。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺区域内道路詳細設計、概略設計、用地測量</li> <li>駅周辺区域内道路改良工事</li> <li>駅周辺区域内整備用地不動産鑑定、家屋等調査</li> <li>駅周辺区域内整備用地購入及び物件補償</li> <li>常陸大宮駅東西自由通路及び駅舎整備事業に伴う工事</li> <li>常陸大宮駅西交流拠点整備工事実施設計</li> <li>常陸大宮駅東口・西口駅前広場整備工事</li> <li>常陸大宮駅周辺整備用地購入、用地補償</li> <li>常陸大宮駅周辺整備事業の情報発信、特設サイト【カコイバ】の充実</li> </ul>				令和 5年度	48 %			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
		方針		A 拡充					

NO.	50	事業名	移住・定住促進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部定住推進課 定住推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	86 件
	政策名	1. 魅力と特色あるまちづくり			予算額（現額）	105,230 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 移住・定住の促進			決算額	78,622 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	移住・定住希望者に対し、細やかな情報提供や支援を行い、定住人口の増加を図る。				成果目標	定住促進のための住宅取得奨励金の交付件数		課題・今後の方向性	各種支援制度継続とともに、令和6年度においては新婚家庭家賃助成事業の所得制限の撤廃や支給額の増加を図り、子育て世帯の本市への定住促進を高める。また、全国移住フェアなどに庁内連携により出展し、移住相談や情報発信の強化を図っていく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>PR促進（各種機関媒体、移住・定住促進ホームページ、LINE移住相談を通じての事業PR等）</li> <li>相談会等への参加（都内等での移住相談会・セミナーへの参加）</li> <li>移住体験事業の実施</li> <li>定住促進のための住宅取得奨励金、新婚家庭家賃助成金、わくわく茨城生活実現事業移住支援金の交付</li> <li>空き家等バンク制度の利活用</li> </ul>				令和 5年度	92 件			
					令和 6年度	92 件			
					令和 7年度	92 件			
		方針		A 拡充					

NO.	51	事業名	道路整備事業（用地）			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	建設部土木建設課 用地G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	5 路線
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	15,326 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	3. 道路・交通体系・河川の整備			決算額	9,702 千円			
予算科目	款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路新設改良費			
事業目的	市道整備に必要な事業用地を確保するため、民有地を買収（地上の支障物件移転補償を含む。）し、市民の道路利用に関する利便性及び安全性の向上に資する。				成果目標	整備計画に基づく路線数		課題・今後の方向性	近年の用地取得においては、公共事業に対する住民意識の変化や、地権者からの要望事項が増加傾向にあり、用地取得の困難性が増していることから、丁寧に継続して事業を進めていく必要がある。今後、関係者間で情報を共有し、継続的に用地取得に取り組む。
主な事業内容 (R 5年度)	用地補償の流れ 1 用地測量及び家屋等調査の成果に基づき、土地の買収金額及び支障物件の移転補償費を算定 2 土地売買契約の締結 3 所有権移転登記完了確認後土地代金の支払い及び補償物件の移転完了確認後補償費の支払い 4 収用法適格事業であるため、翌年度の確定申告時に添付するための買取り申出証明書及び買取り証明書を交付				令和 5年度	9 路線			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
		方針		B 現行どおり					

NO.	52	事業名	道路整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	建設部土木建設課 土木G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	8 箇所
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	304,180 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 道路・交通体系・河川の整備			決算額	214,593 千円			
予算科目	款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路新設改良費			
事業目的	市内各地域間の連携と交流を促進するとともに、市内の道路ネットワークを構築するため、選択と集中による効果的な道路整備事業を行い、快適で安全なまちづくりに必要な道路整備を推進しています。				成果目標	対象路線数		課題・今後の方向性	・計画的に公共用地の取得が進まず進捗率が停滞していた路線については、さらに関係者へ協力を依頼する必要がある。 ・市内全域から道路整備に係る要望が多い中から、緊急性、交通量、利用状況等を勘案し、事業効果が期待できる箇所を選択し、実施することが必要である。
主な事業内容 (R 5年度)	・雨水排水計画策定支援委託料（中富町） ・市道11151号線道路調査委託料 ・道路改良測量設計委託料 ・市道11151号線測量設計委託料 ・市道10142号線測量設計委託料 ・市道10244号線測量設計委託料 ・市道21427号線測量設計委託料 ・市道30721号線測量設計委託料 ・市道1-23号線測量設計委託料 ・鷲子地内道路測量設計委託料 ・市道10233号線測量設計委託料 ・市道10310号線測量設計委託料 ・市道10479号線測量設計委託料 ・市道1-23号線道路改良工事 ・市道1-27号線道路改良工事 ・市道2-30号線道路改良工事 ・市道2-33号線道路改良工事 ・市道2-20号線道路改良工事 ・市道1-3号線道路改良工事 ・市道1-8号線道路改良工事 ・市道11151号線道路改良工事				令和 5年度	8 箇所			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			
		方針		B 現行どおり					

NO.	53	事業名	地域公共交通維持活性化事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 地域創生G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和5年度	49,273 人
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	217,383 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 道路・交通体系・河川の整備			決算額	231,557 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 諸費			
事業目的	地域特性に応じた持続可能な地域公共交通の維持・活性化を図ることを目的に、地域公共交通計画に基づく事業を推進する。				成果目標	地域公共交通年間利用者数		課題・今後の方向性	令和5年12月に乗合タクシーにAIシステムを導入し、令和6年4月からは運行時間の延長及び土曜日運行を開始した。また、路線バスについては令和6年4月に廃止・減便等の再編を実施し、公共交通全体の見直しを行った。再編後の利用状況等を注視しつつ、地域公共交通の基軸である乗合タクシーを中心に、より効率的な運行形態の構築及び利便性の向上のため更なる検討が必要である。
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通会議の開催</li> <li>・公共交通の利用促進の実施</li> <li>・路線バス維持に係る補助等</li> <li>・予約制乗合タクシー運営補助（社会福祉協議会への補助）</li> <li>・AIデマンドシステムの導入及び実証運行</li> <li>・地域公共交通の再編検討</li> </ul>				令和5年度	48,881 人			
					令和6年度	48,881 人			
					令和7年度	48,881 人			
方針					方針	C 見直し			

NO.	54	事業名	子育て世帯向け住宅整備事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	建設部都市計画課 住宅・営繕G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和5年度	21.4 %
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	231,298 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	4. 住環境の向上			決算額	158,417 千円			
予算科目	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅建設費			
事業目的	子育て世帯の移住・定住を促進し、人口減少対策として子育て世帯向けの住宅を整備する。				成果目標	事業進捗率		課題・今後の方向性	令和7年度完成に向け、造成工事、建築工事の事業を推進する。
主な事業内容 (R5年度)	<small>事業概要</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備場所：常陸大宮市中富町地内（約1ha）</li> <li>・整備戸数：15戸（実施設計により変更あり）1区画あたり約80坪程度</li> <li>・住宅タイプ：戸建住宅（建物の面積約30坪・間取り3LDK）</li> <li>・管理方法：賃貸方式（20年後土地・建物を有償譲渡）</li> <li>・事業手法：市直営方式</li> </ul> <small>入居要件</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市外の子育て世帯（同居者に18歳未満の方又は妊娠している方がいる世帯）</li> <li>・月額所得が15万8千円を超え38万7千円以下</li> </ul>				令和5年度	30 %			
					令和6年度	—			
					令和7年度	—			
方針					方針	B 現行どおり			

NO.	55	事業名	水道普及促進支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	上下水道部総務経営課 総務経営G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	114 件
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	0 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	4. 住環境の向上			決算額	0 千円			
予算科目	款		項		目				
事業目的	市の水道普及率の向上を図り、もって水道事業の健全な発展に資することを目的とする。				成果目標	新規加入件数		課題・今後の方向性	補助を活用している県水道普及促進支援事業の実施期間（令和7年度末までの予定）に合わせた対応が必要
主な事業内容 (R 5年度)	新規水道加入者及び既加入者でメーター口径の増径をするものに対して、水道加入金を一律3万円減免する。				令和 5年度	140 件			
					令和 6年度	125 件			
					令和 7年度	125 件			

NO.	56	事業名	水道配水管更新事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	上下水道部施設管理課 水道工務G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	5,446 m
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	458,300 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	4. 住環境の向上			決算額	385,571 千円			
予算科目	款	04 資本的支出（水道）	項	01 建設改良費	目	05 配水管布設費			
事業目的	水道水の安定供給及び漏水量を削減し有収率の向上を図るため、耐震管による配水管の更新事業を行う。				成果目標	配水管の更新延長		課題・今後の方向性	県道及び市道改良工事に伴う配水管布設替工事の予定箇所において、改良工事の発注見送りがあると（R5約1,500m）、布設替工事のとりやめがあり目標達成度が下がってしまう。今後について改良工事発注機関と密に調整を行い予算の計上を行うとともに単独工事においては、緊急性の高い老朽配水管や漏水が多発する配水管について優先順位の高い箇所から順次更新を行っていく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業務委託</li> <li>・配水管布設替工事 7,110m</li> </ul>				令和 5年度	7,110 m			
					令和 6年度	—			
					令和 7年度	—			

NO.	57	事業名	デジタル・トランスフォーメーション推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	総務部総務課 情報・統計G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	3 件
	政策名	2. 社会基盤の整った快適なまちづくり			予算額（現額）	18,352 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	5. ICTなどの先進技術の活用とDXの推進			決算額	16,169 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費			
事業目的	市の行政サービスにおいて、デジタル技術やデータを活用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政運営の観点からも、デジタル技術やAI等の検討を図り、業務効率化を推進する。				成果目標	DXを活用した事業数 令和6年度～ （オンライン申請の利用回数）		課題・今後の方向性	各種オンラインによる申請・届出など、市民の利便性の向上に資する取り組みを推進する。DX計画において取り組む事業を、年度毎に随時検討・見直しつつ、より効果的なDX事業を推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DX推進計画の進捗管理及び庁内関係部署との調整</li> <li>・キャッシュレス決済の拡充</li> <li>・業務効率化システムの導入</li> <li>・デジタルデバйд事業</li> </ul>				令和 5年度	1 件			
					令和 6年度	1,200 回			
					令和 7年度	1,200 回			
方針								B 現行どおり	

NO.	58	事業名	有害鳥獣被害防止対策事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部農林振興課 農地調整G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	498 頭
	政策名	3. 豊かな自然と調和した環境にやさしいまちづくり			予算額（現額）	17,213 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	6. 自然環境の保全と活用			決算額	10,305 千円			
予算科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費			
事業目的	有害鳥獣による農作物の被害を防止するため、有害鳥獣捕獲を実施する。また、防護柵等の対策に市の補助金を活用することで、農作物被害の軽減に努める。				成果目標	有害鳥獣捕獲頭数（イノシシ）		課題・今後の方向性	野生イノシシの出現数は令和3年度に一時的に減少したものの、令和4年度には増加傾向を示した。出現数の増減が一過性のものか否かが判断できない状況であることから、今後も継続して対策を講じていく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常陸大宮市有害鳥獣捕獲隊への有害鳥獣捕獲委託</li> <li>・電気柵及びフェンス等の購入に対する補助金</li> <li>・狩猟期間中におけるイノシシ捕獲に対する助成金</li> <li>・狩猟免許取得に対する助成金</li> <li>・イノシシ捕獲用箱わなの貸出し</li> <li>・鳥獣被害無くし隊に対する活動支援補助金</li> </ul>				令和 5年度	600 頭			
					令和 6年度	600 頭			
					令和 7年度	600 頭			
方針								B 現行どおり	

NO.	59	事業名	地球温暖化対策推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	23 件
	政策名	3. 豊かな自然と調和した環境にやさしいまちづくり			予算額（現額）	1,150 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	7. 地球環境・生活環境の保全と向上			決算額	1,150 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 環境保全費		課題・今後の方向性	再生可能エネルギーの利用及び取り組みの支援として、今後も機器の導入に対し現行どおり事業の推進を図る。
事業目的	新エネルギーの活用による自然環境保全のため、住宅用太陽光発電システムに接続する市民に対して、その経費の一部を補助し、環境への負荷の少ない生活を支援することにより地球温暖化防止に寄与する。				成果目標	補助金交付件数			
主な事業内容 (R 5年度)	・住宅等における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、自立・分散型エネルギー設備（蓄電システム）を設置する方に対し、設置費の一部を補助。（蓄電システム1設備 50,000円）				令和 5年度	23 件			
					令和 6年度	23 件			
					令和 7年度	23 件		方針	B 現行どおり

NO.	60	事業名	生活環境等美化事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	2 回
	政策名	3. 豊かな自然と調和した環境にやさしいまちづくり			予算額（現額）	2,943 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	8. 循環型社会の構築			決算額	2,934 千円			
予算科目	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費		課題・今後の方向性	地域の環境美化及び環境保全を推進するため、今後も現行どおり事業に取り組む。
事業目的	地域の環境美化と環境保全を推進するため、常陸大宮市全域の一斉クリーン作戦を実施するほか、河川の清掃を行うことで、河川や地域の環境美化を図り、環境保全に寄与することを目的とする。				成果目標	クリーン作戦の実施回数			
主な事業内容 (R 5年度)	・環境保全推進協議会の開催 ・一斉クリーン作戦の実施 ・久慈川、那珂川の河川清掃の実施				令和 5年度	2 回			
					令和 6年度	2 回			
					令和 7年度	2 回		方針	B 現行どおり

NO.	61	事業名	防犯対策事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	1 箇所
	政策名	4. 安全・安心な暮らしを守るまちづくり			予算額（現額）	3,466 千円			
	施策名	9. 防犯・交通安全対策の充実			決算額	3,170 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 防犯対策費			
事業目的	市民等を見守るとともに、身近で発生する街頭犯罪を未然に防止することで、犯罪に対する抑止力を高め、安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため防犯カメラを設置する。 警察署など関係機関との連携のもと、自主的な防犯組織の支援を行うことで、防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの防犯体制の充実を図ることを目的とする。				成果目標	防犯カメラ新設箇所		課題・今後の方向性	・街頭犯罪を未然に防止するため、主要幹線道路の交差点や駅前周辺等に防犯カメラを設置し事業の推進を図る。 ・防犯活動者の高齢化及びなり手不足が深刻。
主な事業内容 (R 5年度)	・市内の交差点等に防犯カメラを設置する。（1箇所:カメラ2台・レコーダー1台） ・大宮・山方・美和・緒川・御前山防犯連絡協議会及び分会が、児童生徒の登下校時を主として自主的にパトロールを行う。 ・各防犯連絡協議会を通して、のぼり旗の設置や防犯キャンペーン等で啓発品を配布する。 ・防犯活動者への傷害保険加入				令和 5年度	1 箇所			
	令和 6年度	1 箇所							
	令和 7年度	1 箇所		方針	B 現行どおり				

NO.	62	事業名	防犯灯整備管理事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	13 基
	政策名	4. 安全・安心な暮らしを守るまちづくり			予算額（現額）	26,675 千円			
	施策名	9. 防犯・交通安全対策の充実			決算額	24,530 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 防犯対策費			
事業目的	夜間における歩行者等の安全確保及び犯罪防止を図るため、市内の危険箇所等に防犯灯を設置するとともに、防犯灯の適正な維持管理を行うことを目的とする。				成果目標	防犯灯の新設置数		課題・今後の方向性	夜間における歩行者等の安全確保及び犯罪防止の取り組みとして、今後も現行どおり事業の推進を図る。
主な事業内容 (R 5年度)	・区長から要望書の提出により、防犯灯設置要項に基づき防犯灯の新規設置を行う。 ・区長から要望書の提出により、防犯灯の修繕を行う。				令和 5年度	15 基			
	令和 6年度	—							
	令和 7年度	—		方針	B 現行どおり				

NO.	63	事業名	交通安全対策事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	市民生活部生活環境課 生活環境G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	101 件
	政策名	4. 安全・安心な暮らしを守るまちづくり			予算額（現額）	2,873 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	9. 防犯・交通安全対策の充実			決算額	2,540 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 交通安全対策費			
事業目的	交通安全思想の普及と交通安全教育の徹底を図るため、交通安全教室を開催するとともに、運転に不安がある方が安心して免許証返納ができるよう支援品を交付する。				成果目標	支援事業新規申請件数		課題・今後の方向性	交通安全対策の強化及び高齢者の免許証返納が順調に推移していることから、今後も現行どおり事業を推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	・幼稚園、保育所、小中学校、高齢者クラブ等における交通安全教室の開催 ・高齢者運転免許証自主返納支援事業 65歳以上で、運転免許証を返納・失効してから1年以内の方に対し、下記のいずれかの支援品を3年間交付する。 ①路線バスICカード乗車券（12,000円分） ②予約制乗合タクシー利用券（12,000円分） ③路線バスICカード乗車券（6,000円分）及び予約制乗合タクシー利用券（6,000円分）				令和 5年度	100 件			
					令和 6年度	100 件			
					令和 7年度	100 件			
方針								B 現行どおり	

NO.	64	事業名	空き家等対策事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	建設部都市計画課 住宅・営繕G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	3. 自然と調和した快適で安全なまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	5 回
	政策名	4. 安全・安心な暮らしを守るまちづくり			予算額（現額）	14,551 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	10. 生活安全の充実			決算額	947 千円			
予算科目	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅管理費			
事業目的	市内の空家等について、所有者へ適切な管理を促すとともに、不適切管理の空家等については、助言・指導を行い住生活環境の向上を図る。				成果目標	管理不全空家の発生抑制に向けた周知回数 令和6年度～ 〔管理不全空き家等の解消、解体の件数〕		課題・今後の方向性	管理不全空き家等の減少に向け、解体費補助等を活用し、事業を進める。
主な事業内容 (R 5年度)	空家解体費補助制度の活用により、空家等の撤去や、空家跡地の利活用・流通の促進を図る。 また、市広報紙やリーフレット配布により所有者へ周知することで、特定空家や管理不全空家の発生を抑制する。				令和 5年度	3 回			
					令和 6年度	4 件			
					令和 7年度	4 件			
方針								B 現行どおり	

## 大綱4

みんなで作る協働のまち

---

NO.	65	事業名	地域おこし協力隊事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 地域創生G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和5年度	90%
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	11,442 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	1. 地域コミュニティ活動の充実			決算額	9,130 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	都市住民を地域おこし協力隊として任用し、地域活性化活動に取り組みながら、あわせて隊員の定住・定着を図る。				成果目標	隊員の個別目標の達成度		課題・今後の方向性	着任中の隊員については、令和6年度が活動最終年度となるため、これまでと同様に日々の活動に対する支援を行うほか、退任後にに向けた起業準備等により力を入れサポートしていく。 新規隊員の募集を行うにあたっては、必要とする人材像を明確にし、委嘱後から退任（起業・就職等）までのフローを整理した上で、地域課題と隊員の希望する活動内容との間にミスマッチが生じない募集方法を検討する。
主な事業内容（R5年度）	・地域おこし協力隊員3名（地域創生課2名、商工観光課1名）を委嘱し、地域活性化に向けた活動等の支援 ・市内に定住し、かつ市内で起業する地域おこし協力隊を対象に補助金を支給				令和5年度	100%			
					令和6年度	100%			
					令和7年度	100%			
		方針		C 見直し					

NO.	66	事業名	市民協働のまちづくり推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 市民協働G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	該当なし		令和5年度	2件
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	9,914 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	2. 市民と行政による協働の推進			決算額	4,103 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	区などの地域団体や市民、NPO、企業、大学、行政などの多様な主体が協働し、それぞれの個性や特性を活かしながら、将来にわたって地域の活力を維持し、誰もが暮らしやすいまちづくり、「多様な主体が協働する持続可能なまちづくり」を推進する。				成果目標	協働事業実施件数		課題・今後の方向性	令和5年度実績を踏まえ、同事業内「協働事業提案制度」と「まちづくり活動支援」の予算編成を見直し、より市民団体が行う活動を支援できる制度の構築を図る必要がある。 （参考） ・協働事業提案制度（見込）13件（実績）1件 ・まちづくり活動支援（見込）10件（実績）17件
主な事業内容（R5年度）	○地域創生まちづくり計画に基づき、協働によるまちづくりを推進する。 ・常陸大宮市まちづくり委員会の開催 ・協働推進員の導入 ・区が自主的に行う地域活性化事業・地区集会施設整備に対する補助 ・市民が主体となって実施する公益性が高く地域の活性化を推進する活動に対する補助 ・協働事業提案制度の実施				令和5年度	3件			
					令和6年度	4件			
					令和7年度	4件			
		方針		C 見直し					

NO.	67	事業名	常陸大宮市人財ネットワーク推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 市民協働G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	252 回
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	212 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 市民と行政による協働の推進			決算額	158 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	市内の各分野で活躍する市民を「ひたまる先生」として発掘・登録・活用し、いつでも、どこでも、だれでも楽しく学びあえる共有システムを築くとともに、交流を通して多くの市民にあらゆる分野で活躍できるような支援をすることで、まちづくりに携わる人材、豊かな人間関係と地域社会づくりを目的とする。				成果目標	講座開設数		課題・今後の方向性	ひたまる先生会の周知を図るための広報活動を行うと共に、ワークショップの実施を予定している。また、各先生と市内まちづくり活動団体との連携を検討する。他課所管の公民館講座と類似する部分があり、集約または差別化を図る必要がある。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション講座、ニュースポーツ、読み聞かせ、パソコン講座、和太鼓講座等の開催</li> <li>・ひたまる先生パンフレットによる周知</li> </ul>				令和 5年度	85 回			
					令和 6年度	85 回			
					令和 7年度	85 回			
		方針		B 現行どおり					

NO.	68	事業名	地域間交流事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部定住推進課 定住推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	116 人
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	1,106 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 友好都市交流・地域間交流の推進			決算額	861 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	地域資源を活用した都市住民との交流、スポーツ交流及びイベント出展を行い、交流人口の拡大を図る。				成果目標	都市交流事業の参加者数		課題・今後の方向性	日野市との交流については、両市のスポーツ団体交流が一巡したことから、今後の交流について検討を要する。また、地域資源を活用した体験型ツアーを豊島区・日野市民を対象に開催することにより、本市の魅力を発信し、関係人口の創出と拡大につなげる。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した体験型ツアーの開催</li> <li>・スポーツ団体による相互交流事業</li> <li>・イベント出展、まちづくり講座など</li> </ul>				令和 5年度	120 人			
					令和 6年度	120 人			
					令和 7年度	120 人			
		方針		B 現行どおり					

NO.	69	事業名	友好都市交流事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部定住推進課 定住推進G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	3,400 人
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	1,913 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 友好都市交流・地域間交流の推進			決算額	1,532 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	友好都市協定を締結している秋田県大館市及び宮城県刈田郡蔵王町と連携し、様々な分野の交流を促進するため、友好都市推進協議会の運営や各種交流事業の支援を行い、魅力あるまちづくりを推進する。				成果目標	共同出展イベント時のブース来場者数		課題・今後の方向性	大館市・蔵王町とは、主催イベント等への相互出展を行うほか、大館市とはふるさと納税のPRとして、首都圏でのイベントへの共同出展のほか、両市の産品を生かした新商品開発に関する取り組みを進めている。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常陸大宮市・大館市友好都市推進協議会による各種事業の実施</li> <li>・蔵王町との各分野における交流の促進</li> <li>・友好都市交流事業助成金の交付</li> <li>・ふるさと納税感謝祭等への共同出展など</li> </ul>				令和 5年度	1,000 人			
					令和 6年度	1,000 人			
					令和 7年度	1,000 人			
		方針		B 現行どおり					

NO.	70	事業名	友好都市産業交流事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	3 回
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	1,080 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	3. 友好都市交流・地域間交流の推進			決算額	935 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	秋田県大館市及び宮城県蔵王町の産業イベントに、相互参加し、特産品販売や観光PR等を行うことで、産業交流と市民交流の促進を図る。				成果目標	相互出店回数		課題・今後の方向性	友好都市協定を結んでいる秋田県大館市、宮城県蔵王町の産業交流は、それぞれの特産品紹介や流通拡大において有益と思われる一方で、事業所の販売利益が年々増加していること及び本市の費用負担が多額となっていることなどを鑑み、今後は事業所の負担増も検討していく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大館肉の博覧会への参加（R5. 6. 3～4）</li> <li>②蔵王町産業祭りへの参加（R5. 10予定）</li> <li>③ふれあい広場への参加（R5. 11予定）</li> <li>・市内出店時業者の調整</li> <li>・出店にあたっての店内調整など</li> </ul>				令和 5年度	3 回			
					令和 6年度	3 回			
					令和 7年度	3 回			
		方針		C 見直し					

NO.	71	事業名	友好都市教育交流事業（生涯学習課）			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	12人
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	514千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 友好都市交流・地域間交流の推進			決算額	198千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	平成27年度に友好都市協定を締結した秋田県大館市と小学生同士の交流を推進する。				成果目標	交流事業参加者数		課題・今後の方向性	友好都市交流事業を推進する。両小学校のスケジュール調整が課題。
主な事業内容 (R5年度)	夏休み期間中に小学生による友好都市（大館市）の大館市立城南小学校との交流を推進する。				令和5年度	12人			
					令和6年度	12人			
					令和7年度	12人		方針	B 現行どおり

NO.	72	事業名	中学生英語体験事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	教育委員会事務局学校教育課 教育総務G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略2「育てたい」		令和5年度	21人
	政策名	1. 市民の多様な活動を推進するまちづくり			予算額（現額）	44,710千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	4. 国際化への対応			決算額	2,119千円			
予算科目	款	10 教育費		項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
事業目的	国際性豊かな人材育成を目指し、市内中学校に在学している3年生を対象に英語体験事業（海外研修など）を実施することで、語学力の向上を図るとともに、歴史や文化などに触れることや、人々との交流から視野を広め国際感覚を養う。				成果目標	参加生徒数		課題・今後の方向性	海外研修は新型コロナウイルス感染症を考慮し中止としたが、代替事業として東京グローバルゲートウェイでの英語研修を実施した。研修に参加した生徒からは、参加して良かったなどの言葉があった。 令和6年度の事業については、円安や物価高騰により参加費が高額になっているため、日程を5泊6日にした。参加費をいかに抑え、参加者を募るのが課題である。
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前研修の開催 4回</li> <li>結団式の実施</li> <li>オーストラリアへのホームステイ 8日間</li> <li>事後研修の開催 1回</li> <li>各学校での報告会の実施</li> </ul> ※海外研修を基本とするが、中止の時には国内で事業を実施する。				令和5年度	80人			
					令和6年度	80人			
					令和7年度	80人		方針	C 見直し

NO.	73	事業名	ふるさと応援基金事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	該当なし		令和5年度	109,136 千円
	政策名	2. 戦略的な視点に立った持続可能なまちづくり			予算額（現額）	120,004 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	6. 効率的・効果的な行政経営の推進			決算額	108,793 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	常陸大宮市の魅力を広く全国に発信することで、市を応援しようとする個人又は団体から寄せられた寄附金をそれぞれの思いを実現するための事業の財源として充てることにより、寄附者と共に魅力あるふるさとづくりを推進する。				成果目標	ふるさと応援寄附金額		課題・今後の方向性	経費取り扱いの改正により、寄附金額の設定を引き上げることとなったため、寄附件数の減少が懸念されるが、返品品提供事業者の発掘、ポータルサイトの追加及びプロモーション拡大のほか、ふるさと納税業務の経費を削減しながら寄附件数、寄附額の増に務める。
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと応援寄附金の受入</li> <li>ふるさと応援基金の管理</li> <li>ふるさと応援寄附制度の運用状況の公表</li> <li>ふるさと応援寄附制度のPR活動</li> </ul>				令和5年度	120,000 千円			
					令和6年度	250,000 千円			
					令和7年度	500,000 千円			
方針							C 見直し		

NO.	74	事業名	情報収集発信事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	企画部企画政策課 広報戦略G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和5年度	103,830 件
	政策名	2. 戦略的な視点に立った持続可能なまちづくり			予算額（現額）	30,134 千円		評価結果	D 期待された成果があがっていない
	施策名	6. 効率的・効果的な行政経営の推進			決算額	27,165 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費			
事業目的	高齢者をはじめ幅広い年代の方に、市政情報を分かりやすく伝えるため、広報紙やホームページ、各種SNSの特性を生かした効果的な情報発信を行っていく。また、市内の様々な魅力を収集し、より多くの人に効果的に伝えることで、市に好意や愛着を持つ人を増やし、地域の活力を維持・向上させていく。				成果目標	市ホームページのアクセス数		課題・今後の方向性	トップページへのアクセス数を目標値として設定したが、トップページを経由しない各ページへの直接のアクセスが増加しているため、目標値を達成できなかった。目標値は令和6年度から全ページのアクセス数に変更する。なお、全ページのアクセス数は前年度を上回っており、引き続き、市の魅力をより多くの人に伝えるため、観光ガイドの改修やアプリ、SNSでの発信を強化していく。
主な事業内容 (R5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙の内容見直し</li> <li>魅力ある情報発信連携協議会の開催</li> <li>公式SNSの利活用</li> <li>寄稿や投稿など常陸大宮大使による情報発信の推進</li> <li>公式ホームページのリニューアル</li> <li>ひたまるアプリの充実</li> </ul>				令和5年度	350,000 件			
					令和6年度	1,250 千件			
					令和7年度	1,300 千件			
方針							B 現行どおり		

NO.	75	事業名	茨城大学地域連携推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 市民協働G			事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	4. みんなでつくる協働のまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	3 事業
	政策名	2. 戦略的な視点に立った持続可能なまちづくり			予算額（現額）	462 千円			
	施策名	7. 多角的な連携の推進			決算額	326 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	常陸大宮市と国立大学法人茨城大学が人的・物的資源の活用において連携協力し、地域の発展と人材の育成を図る。				成果目標	連携事業数 令和6年度～ 〔市民講座の参加者数〕		課題・今後の方向性	茨城大学連携事業として「市民大学講座」「集中講義」を引き続き実施する予定であるが、費用負担について茨城大学と協議する必要がある。また、市民大学講座について現在は茨城大学に所属する教授等を招いているが、今後は子供から大人まで幅広い世代に学習の機会を与える事業として展開したい。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民大学講座の開催（前期・後期）</li> <li>集中講義の実施</li> </ul>				令和 5年度	2 事業			
					令和 6年度	40 人			
					令和 7年度	40 人			
								方針	B 現行どおり

## 大綱5

魅力ある資源を生かした活力  
と誇りあふれるまち

---

NO.	76	事業名	道の駅常陸大宮管理事業			総合戦略	○	成果（実績）		
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	296,325 千円	
	政策名	1. 誇りあふれる新たな産業を創出するまちづくり			予算額（現額）	15,058 千円		評価結果	A 期待どおりの成果	
	施策名	1. 誇れるものづくりの推進			決算額	13,239 千円				
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費				
事業目的	本市の魅力あふれる多様な地域情報を発信し、交流人口の拡大を促進するとともに、農業、観光、交流等における地域連携の拠点とし、活力ある地域の創生を図る。				成果目標	純売上高（損益計算書）		課題・今後の方向性	本市における基幹施設として、多様な地域情報を発信し、交流人口の拡大や、農業、観光、交流等における地域連携の拠点として、指定管理者と適宜調整を図りながら、来場者に喜ばれる道の駅を目指していきたい。	
主な事業内容 (R 5年度)	指定管理による施設管理運営 ・年度協定の締結 ・事業計画書、事業実績報告書の受理受付 ・指定管理委託料の支払い ・指定管理評価の実施 ・指定管理者（元気な郷づくり株式会社）による管理運営に係る指導監督 道の駅常陸大宮遊具設置工事					令和 5年度	289,600 千円			
						令和 6年度	—			
						令和 7年度	—			
					方針	B 現行どおり				

NO.	77	事業名	道の駅みわ管理事業			総合戦略		成果（実績）		
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	330,787 千円	
	政策名	1. 誇りあふれる新たな産業を創出するまちづくり			予算額（現額）	11,472 千円		評価結果	A 期待どおりの成果	
	施策名	1. 誇れるものづくりの推進			決算額	11,210 千円				
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費				
事業目的	本市の魅力あふれる多様な地域情報を発信し、交流人口の拡大を促進するとともに、農業、観光、交流等における地域連携の拠点とし、活力ある地域の創生を図る。				成果目標	純売上高（損益計算書）		課題・今後の方向性	本市における拠点施設の一つとして、来場者や売上の動向等を注視しつつ、指定管理者と適宜調整を図りながら、来場者に喜ばれる道の駅を目指していきたい。	
主な事業内容 (R 5年度)	指定管理による施設管理運営 ・年度協定の締結 ・事業計画書、事業実績報告書の受理受付 ・指定管理委託料の支払い ・指定管理評価の実施 ・指定管理者（株式会社ふるさと活性化センターみわ）による管理運営に係る指導監督					令和 5年度	342,400 千円			
						令和 6年度	—			
						令和 7年度	—			
					方針	B 現行どおり				

NO.	78	事業名	起業サポート事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	9 件
	政策名	1. 誇りあふれる新たな産業を創出するまちづくり			予算額（現額）	11,761 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	2. 新たな産業の誘致・育成			決算額	11,186 千円			
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工費			
事業目的	市と創業支援事業者である商工会、市内金融機関等の連携により、本市において起業を支援する体制を整え、創業希望者への各種支援を行うことにより、起業の促進及び雇用の創出を図る。				成果目標	創業にかかる申請・交付		課題・今後の方向性	毎年度予算額を超える申請があり期待以上の成果である。駅周辺整備などの状況も踏まえ、にぎわいの創出を図るためには多くの起業者を創出することが必要であり、拡充が必要である。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワンストップ相談窓口の設置</li> <li>創業支援セミナー開催</li> <li>創業支援事業費補助金の交付</li> </ul>				令和 5年度	5 件			
					令和 6年度	5 件			
					令和 7年度	6 件			
方針							A 拡充		

NO.	79	事業名	常陸大宮駅周辺活性化支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	0 件
	政策名	1. 誇りあふれる新たな産業を創出するまちづくり			予算額（現額）	0 千円		評価結果	C 期待した成果を下回っている
	施策名	2. 新たな産業の誘致・育成			決算額	0 千円			
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工費			
事業目的	常陸大宮駅周辺の商業の進行による賑わいの創出及び地域経済の活性化を図るため、常陸大宮駅周辺で創業する者に対して補助金を交付する。				成果目標	創業にかかる申請・交付		課題・今後の方向性	駅舎改築（令和7年度完了）に合わせ駅周辺整備事業のソフト事業として創設したものであるが、現在まで相談が1件あったが申請までは至っていない。駅周辺の賑わいを創出するため次年度以降も継続して実施していきたい。
主な事業内容 (R 5年度)	常陸大宮駅周辺活性化支援事業費補助金の交付				令和 5年度	2 件			
					令和 6年度	1 件			
					令和 7年度	1 件			
方針							B 現行どおり		

NO.	80	事業名	企業誘致推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 商工振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	0 件
	政策名	1. 誇りあふれる新たな産業を創出するまちづくり			予算額（現額）	15,508	千円	評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	2. 新たな産業の誘致・育成			決算額	15,177	千円		
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工費			
事業目的	企業誘致を積極的に推進し、雇用の安定と自主財源の確保に努める。				成果目標	企業誘致数		課題・今後の方向性	市内の工業団地（水戸北部中核工業団地・宮の郷工業団地）は全区画完売している。現状では、積極的な企業誘致が行えないため、今後の事業の方向性について検討していかなければならない。工業団地整備は適地もなく、時間的、予算的なものも難しいため、大型店舗等の誘致など切り替えも必要であると考える。
主な事業内容 (R 5年度)	当市の立地環境を活かし、市独自の奨励金制度「常陸大宮市企業立地奨励金交付制度」、「常陸大宮市雇用奨励金交付制度」を活用した、県内外の地域との差別化による積極的な企業誘致を推進する。				令和 5年度	1 件			
					令和 6年度	1 件			
					令和 7年度	1 件			
方針							B 現行どおり		

NO.	81	事業名	御前山ダム周辺活性化事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 地域創生G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	3 件
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	62,144	千円	評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	57,230	千円		
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	御前山ダム湖面や周辺の地域資源を有効に活用し、ダム周辺等への誘客や交流を促進して地域活性化を図る。				成果目標	ツアーの造成数		課題・今後の方向性	御前山ダムでのアクティビティ体験受入環境を向上させるため、カヌー発着所の整備に着手していくほか、ダム周辺エリアの一体的なアウトドアランドデザインの策定にも取り組んでいく計画である。将来的には、アクティビティ体験の見直しや民間事業者の運営への関与拡大についても検討する余地があるが、国管理による試験運用期間は市が主体となり観光誘客等に向けた受入環境整備を進めていく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水上アクティビティ体験イベントの開催（カヌー・サップ・ボート）</li> <li>カヌー体験とダム周辺の地域資源（ダムハイキングコース、農業体験、監査路見学等）を組合わせたモニターイベントの実施。</li> <li>誘客のターゲット調査やダム周辺の伝統的な地域資源（御前山焼き等）の活用策の検討を行うプロモーションの実施。</li> <li>カヌー体験と英語学習を組合わせたプログラムの実施。</li> <li>御前山ダムハイキングコースのマップ作成。</li> <li>御前山ダム湖面に隣接する新しいアクティビティ拠点（カヌー発着所等）構築のための調査。</li> </ul>				令和 5年度	1 件			
					令和 6年度	2 件			
					令和 7年度	3 件			
方針							A 拡充		

NO.	82	事業名	パークアルカディアブラッシュアップ推進事業			総合戦略		成果（実績）		
担当部署	産業観光部商工観光課 観光振興G				事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	5,354 人	
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	0 千円		評価結果	A 期待どおりの成果	
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	0 千円				
予算科目	款		項		目					
事業目的	令和3年度に実施した観光資源発掘&ブラッシュアップ事業の成果をもとに、本市の強みである自然資源等を活用し、パークアルカディアを中心とした既存施設のブラッシュアップを実施することで、観光を軸とした地域振興を推進する。				成果目標	利用人数		課題・今後の方向性	本市の強みである豊かな自然環境を活用し、アウトドアを中心に事業展開を行う。 令和7～8年度にドッグラン及び関連施設を整備、令和8～9年度から供用開始予定。	
主な事業内容 (R 5年度)	施設の豊かな自然環境を活用し、アウトドアを中心とした本市が目指すネイチャーパーク推進事業を展開する。また、事業の実施にあたっては、民間提案制度を活用する。					令和 5年度	5,000 人			
	実施協定締結業者：株式会社ダイブ					令和 6年度	6,000 人			
						令和 7年度	6,300 人			
				方針			A 拡充			

NO.	83	事業名	観光振興事業			総合戦略	○	成果（実績）		
担当部署	産業観光部商工観光課 観光振興G				事業区分	重点事業				
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	130 万人	
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	16,477 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果	
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	14,274 千円				
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費				
事業目的	本市の誇りである自然的・歴史的資源を保全・活用し、農業や商業との連携を図りながら新たに観光資源を創出するとともに、地域の暮らしやコミュニティに支えられた活力ある観光の振興を図る。				成果目標	観光入込客数		課題・今後の方向性	・観光振興基本計画については、令和6年度末で期限となるため、今後の計画の必要性について決定する必要がある。併せて市観光協会の今後の方向性についても検討の必要がある。 ・久慈川緊急治水対策プロジェクトにより清流公園が使用出来なくなった事等に関連し、一部の祭りについて方向性等の見直しを行った。他の祭りについても当初の目的と異なる現状となっているものも存在するため、祭りの今後の方向性や在り方について一度整理を行う必要がある。	
主な事業内容 (R 5年度)	・観光情報の提供や観光キャンペーン、観光宣伝印刷物等の作成等による各種観光客誘致宣伝活動					令和 5年度	133 万人			
	・イベント実施団体等へのイベント開催経費の一部補助					令和 6年度	146 万人			
	・観光振興基本計画の推進（ワーキンググループの運営支援等）					令和 7年度	158 万人			
				方針			C 見直し			

NO.	84	事業名	御前山・那珂川観光強化事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 観光振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	8 人
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	3,965 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	3,637 千円			
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費			
事業目的	御前山及び那珂川の広域利用促進を目的とし、常陸大宮市と城里町が連携し、地域間の交流拡大と広域観光の推進に関する事業を行うことにより交流人口の拡大を図り、地域の活性化と産業の推進に寄与する。				成果目標	「地域案内人」の人数 令和6年度～ 〔イベントへの参加者〕		課題・今後の方向性	御前山・那珂川広域連携協議会発足から令和7年度で10年目を迎えるが、当初の目的であった観光DMOの設立には直接影響しない事業が主になっており、協議会の今後の方向性を含めた事業内容の再検討が必要。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域案内人（観光ガイド）育成事業</li> <li>・観光ツアーの実施</li> <li>・御前山トレイルラン</li> <li>・那珂川カヌーフェス</li> <li>・御前山サイクリングフェスティバル</li> </ul>				令和 5年度	5 人			
					令和 6年度	600 人			
					令和 7年度	600 人			
方針							C 見直し		

NO.	85	事業名	観光誘客促進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	産業観光部商工観光課 観光振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	22 件
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	3,856 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	3,142 千円			
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費			
事業目的	交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、本市への団体旅行及び学生合宿の誘致を促進する。				成果目標	補助申請件数		課題・今後の方向性	交流人口の拡大には非常に効果がある事業だが、事業費補助の内容について観光誘客（団体旅行）ではなく合宿補助が事業費の9～10割の状態である。交付対象事業も「文化・スポーツ技術の向上」を目的としており当初の観光目的から外れている。事業の方向性を含めた整理が必要。
主な事業内容 (R 5年度)	本市を訪れる団体旅行を取り扱う旅行業者及び市内の宿泊施設を利用し宿泊する学生等に対し、補助金を交付する。 ・参加者（20名以上） 100,000円 ・参加者（10名以上19名以下） 50,000円 ※市のPRにつながる広告宣伝の実施で上記補助に20,000円上乗せ				令和 5年度	15 件			
					令和 6年度	15 件			
					令和 7年度	25 件			
方針							C 見直し		

NO.	86	事業名	自転車活用推進事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部地域創生課 地域創生G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略3「来たい」		令和 5年度	172 回
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	3,507 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	2,471 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	近年、自転車を活用して地域を巡り、地域の魅力を体験するサイクルツーリズムの取組みが活発化している。本市においても、自転車活用の有効性などを広く市民に浸透させつつ、安全に快適な自転車利用の環境整備を進め、サイクルツーリズムの推進による交流人口の増加や地域の活性化を図る。				成果目標	市サイクリングコース走行回数		課題・今後の方向性	サイクリングコース走行回数は目標値を達成しており、将来的なサイクリング人口の増加に向け、新たに未就学児を対象としたキックバイク体験イベントを実施した。今後は保育施設へのキックバイクの貸出を行い、日常的に自転車に親しむ機会も作っていく。
主な事業内容 (R 5年度)	茨城県と連携（地方創生推進交付金事業）した取組のほか、市内サイクリストの増加、誘客のためのイベントを実施する。 ・奥久慈里山ヒルクライムルートのPR活動 ・サイクリングイベント「いばチャリin常陸大宮（株式会社茨城放送共催）」の開催 ・未就学児を対象としたキックバイク（ストライダー）体験イベントの開催				令和 5年度	50 回			
	令和 6年度	180 回							
	令和 7年度	190 回		方針	A 拡充				

NO.	87	事業名	地域振興事業			総合戦略	○	成果（実績）	
担当部署	地域創生部各支所 総合窓口・地域振興G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	362 人
	政策名	2. 交流とにぎわいを創出する魅力あるまちづくり			予算額（現額）	11,075 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
	施策名	3. 魅力ある観光の振興			決算額	10,304 千円			
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費			
事業目的	地域の特性や資源を活かしたイベント等の開催や環境整備をすることにより、交流と賑わいの創出を図り、地域活性化を推進する。				成果目標	イベント参加者数		課題・今後の方向性	より多くの参加者を増やすため、広報紙やSNS等を活用した周知活動を積極的に行っていきたい。
主な事業内容 (R 5年度)	・漆塗り体験教室の開催（山方支所） ・美和地域歴史文化探索ツアー（浪漫文化街並みづくり事業）（美和支所） ・おがわふれあいの森管理運営（緒川支所） ・御前山ダム自然満喫体験の実施（御前山支所） ・御前山ダム公園の環境整備（御前山支所） ・ピオトープの維持管理（御前山支所） ・長倉城跡歩道整備（浪漫文化街並みづくり事業）（御前山支所）				令和 5年度	270 人			
	令和 6年度	230 人							
	令和 7年度	230 人		方針	B 現行どおり				

NO.	88	事業名	農業振興対策事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部農林振興課 農政G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	19 件
	政策名	3. 活力ある農林業等の推進によるまちづくり			予算額（現額）	33,981 千円			
	施策名	5. 活力ある農業の振興			決算額	22,936 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費			
事業目的	農業振興を図るため、農業生産団体の育成や関係機関の支援を行う。				成果目標	補助事業による支援団体数		課題・今後の方向性	農業生産振興を図るためには、高性能機械・施設整備等の支援は重要なものであり、今後とも、関係機関等と連携し、農業者の必要とする支援内容を的確に把握し支援を継続していく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種協議会等負担金</li> <li>穀物改良協会補助金</li> <li>水田防除協議会補助金</li> <li>儲かる産地支援事業費補助金</li> <li>農業振興対策事業費補助金</li> </ul>				令和 5年度	10 件			
					令和 6年度	10 件			
					令和 7年度	10 件			
方針							B 現行どおり		

NO.	89	事業名	農業人材力強化総合支援事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部農林振興課 農政G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	0 人
	政策名	3. 活力ある農林業等の推進によるまちづくり			予算額（現額）	15,184 千円			
	施策名	5. 活力ある農業の振興			決算額	12,834 千円		評価結果	D 期待された成果があがっていない
予算科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費			
事業目的	持続可能な力強い農業を実現するために、次世代を担う農業者となることを志向する者に対して、経営確立に資する資金を交付し、市内の農政新時代に必要な人材力の確保・育成を図る。				成果目標	新規就農者数		課題・今後の方向性	新規就農を希望する者と面談等を実施しているが、本人の希望と現実との乖離が生じ、本市での就農に至らないケースがある。関係機関との連携の強化や研修受け入れ先農家の確保等により、就農環境の向上を図っていく。
主な事業内容 (R 5年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続対象者及び新規交付対象者に対して資金の交付</li> <li>年2回交付対象者より提出される就農状況報告に対し、面接等による確認・フォローアップの実施</li> </ul>				令和 5年度	4 人			
					令和 6年度	4 人			
					令和 7年度	4 人			
方針							B 現行どおり		

NO.	90	事業名	有機農業推進事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部農林振興課 農政G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	10 人
	政策名	3. 活力ある農林業等の推進によるまちづくり			予算額（現額）	28,295 千円			
	施策名	5. 活力ある農業の振興			決算額	27,477 千円		評価結果	A 期待どおりの成果
予算科目	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費			
事業目的	中山間地域における農家所得の向上を図るため、高付加価値農産物生産の取組として有機農業を推進する。				成果目標	取組農家数 令和6年度～ 〔有機JAS認証取組農家数〕		課題・今後の方向性	現在、本市における農業生産の大部分は慣行栽培によるものであり、持続可能な食糧システム構築の手段の一つとして、有機農業の推進は重要な施策である。 今後、農業者への有機農業取組の啓発を行うとともに、必要な機械・施設等整備や活動に対する支援を行っていく。
主な事業内容 (R 5年度)	有機農業推進連絡協議会を設立し、常陸大宮市における有機農業推進方策について検討を行う。 環境保全型農業直接支払補助金 産地パワーアップ支援事業費補助金 オーガニックステップアップ事業費補助金 有機農業推進事業費補助金				令和 5年度	6 人			
					令和 6年度	7 人			
					令和 7年度	8 人			
				方針			A 拡充		

NO.	91	事業名	バイオマス利活用事業			総合戦略		成果（実績）	
担当部署	産業観光部農林振興課 農林整備G				事業区分	重点事業			
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	該当なし		令和 5年度	1,160 t
	政策名	3. 活力ある農林業等の推進によるまちづくり			予算額（現額）	0 千円			
	施策名	6. 地域の特徴を生かした林業等の振興			決算額	0 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果
予算科目	款		項		目				
事業目的	未利用間伐材等の森林資源を木質バイオマスチップ燃料とし、市営温泉温浴施設に供給し燃料利用する。				成果目標	チップ燃料供給量		課題・今後の方向性	引き続き、森林資源の有効活用や化石燃料使用量削減による地球温暖化防止を推進する。
主な事業内容 (R 5年度)	・木質バイオマスチップ製造施設管理運営 ・市内温泉温浴施設（ささの湯・三太の湯・四季彩館）へのチップ供給 ・木質バイオマスチップボイラー管理運営				令和 5年度	1,200 t			
					令和 6年度	1,300 t			
					令和 7年度	1,300 t			
				方針			B 現行どおり		

NO.	92	事業名	木造住宅建設助成事業			総合戦略	○	成果（実績）		
担当部署	産業観光部農林振興課 農林整備G			事業区分	重点事業					
計画体系	大綱	5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち			政策プロジェクト	戦略1「住みたい」		令和 5年度	6 棟	
	政策名	3. 活力ある農林業等の推進によるまちづくり			予算額（現額）	12,000 千円				
	施策名	6. 地域の特色を生かした林業等の振興			決算額	3,360 千円		評価結果	B 概ね期待どおりの成果	
予算科目	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費				
事業目的	市産材を使用した住宅の建設を推進することにより、林業の振興と地域産業の育成を図る。				成果目標	木造住宅建築に対する助成棟数		課題・今後の方向性	定住化の推進が図られるとともに市産材の使用、市内建設業者による建築を条件とすることで林業の振興や地域産業の育成に効果が期待できる。年度内完了に至らなかったため13件は繰越したが、令和5年度の申請件数は19件となっており、概ね期待通りの成果となった。	
主な事業内容 (R 5年度)	市内において自らが居住する新築住宅を市内の建築業者によって、市産材を使用し建築する者に対して、助成金を交付する。 ・助成内容 5m3以上市産材使用で、木材1m3につき40,000円を助成(600,000円限度)					令和 5年度	20 棟			
						令和 6年度	20 棟			
						令和 7年度	20 棟			方針